

平成 30 年度市政モニターアンケート
街路樹及び仙台七夕花火祭に関する市民意識調査
報告書

平成 30 年 11 月

< 調査概要 >

1 調査目的

(1) 街路樹に関する市民意識調査について（担当：建設局百年の杜推進課）

街路樹とは、道路沿いに植えられている樹木で、道路法上は道路管理者が設置する「道路の附属物」の一つであり、沿道の景観向上、ヒートアイランド現象の緩和、二酸化炭素を吸収するほか、昆虫・鳥などの生息空間となって都市の中に貴重な自然環境を提供しています。また、災害時には枝葉や幹が火災等の炎熱を遮断し、避難路を確保するなど、安全で安心、快適な都市を支える役割も担っています。

しかし、近年、人口減少や人々の価値観の多様化など街路樹を取り巻く状況が変化しており、また落葉や枝の張出しの他、大木化・老木化に伴う根上りや倒木等の街路樹に関するトラブルが起きるようになり、適正な維持管理が求められています。

そこで市民の皆さまに、街路樹に関して日頃感じていらっしゃることをお尋ねし、街路樹をはじめとしたみどりのまちづくりの参考にするため、調査を行いました。

(2) 仙台七夕花火祭に関する調査について（担当：文化観光局観光課）

毎年8月5日に開催される仙台七夕花火祭は、打ち上げ場所変更に伴い事業費や主催者の人的負担が増大しておりますことから、仙台市では花火祭の安定的なあり方について検討を行っております。

そこで市民の皆さまに、仙台七夕花火祭について感じていらっしゃる事などをお尋ねして、今後の花火祭のあり方の参考にするため、調査を行いました。

2 調査対象

平成30年度市政モニター（200名）

3 調査時期

平成30年7月18日から平成30年8月1日まで

4 調査実施方法

(1) 郵送モニター（112名）への郵送による調査票の配布・回収。自記入による。

(2) インターネットモニター（88名）に、電子メールにより、仙台市ホームページ上のアンケートシステムへの入力を依頼し、回収。

5 有効回答数（率）

・ 郵送回答者数 : 107名（有効回答率：95.5%）

・インターネット回答者数：83名（有効回答率：94.3%） 合計：190名（95.0%）

6 集計結果の留意事項

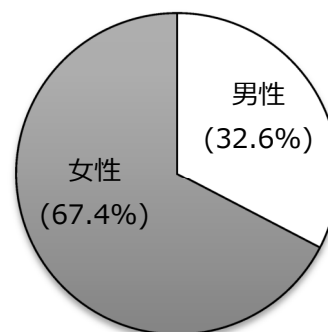
- ・四捨五入を行っているため、回答割合の合計が100%になっていない設問があります。
- ・複数の選択肢を選択する問の回答割合は、回答数を有効回答者数で除したものとなっています。

7 調査結果

<回答者の属性>

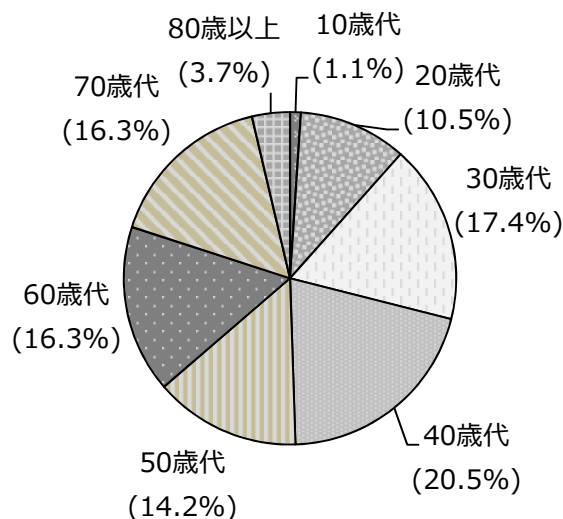
問1 あなたの性別を教えてください。(n=190)

選択肢	回答数	割合
男性	62	32.6%
女性	128	67.4%
合計	190	100.0%



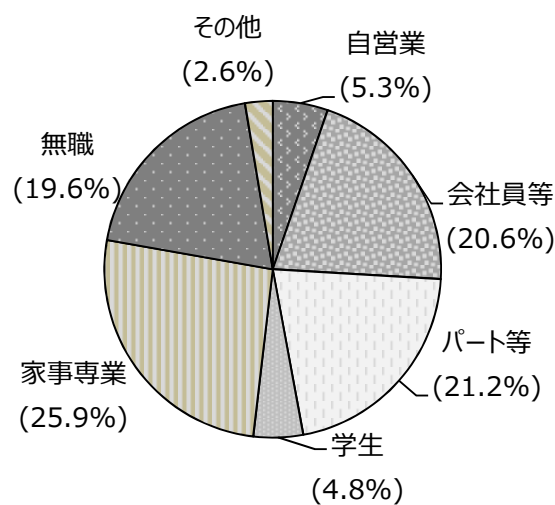
問2 あなたの年齢を教えてください。(n=190)

選択肢	回答数	割合
10歳代	2	1.1%
20歳代	20	10.5%
30歳代	33	17.4%
40歳代	39	20.5%
50歳代	27	14.2%
60歳代	31	16.3%
70歳代	31	16.3%
80歳以上	7	3.7%
合計	190	100.0%



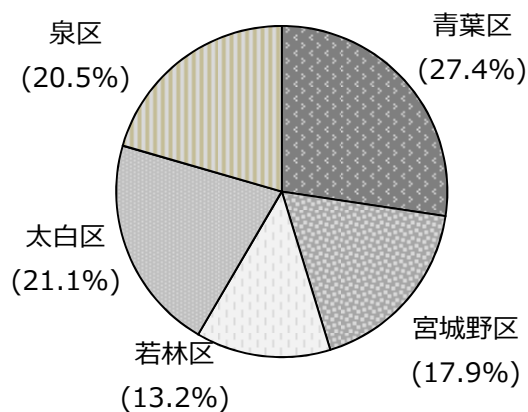
問3 あなたの職業等を教えてください。(n=189)

選択肢	回答数	割合
自営業	10	5.3%
会社員等	39	20.6%
パート等	40	21.2%
学生	9	4.8%
家事専業	49	25.9%
無職	37	19.6%
その他	5	2.6%
合計	189	100.0%



問4 あなたの居住区を教えてください。(n=190)

選択肢	回答数	割合
青葉区	52	27.4%
宮城野区	34	17.9%
若林区	25	13.2%
太白区	40	21.1%
泉区	39	20.5%
合計	190	100.0%



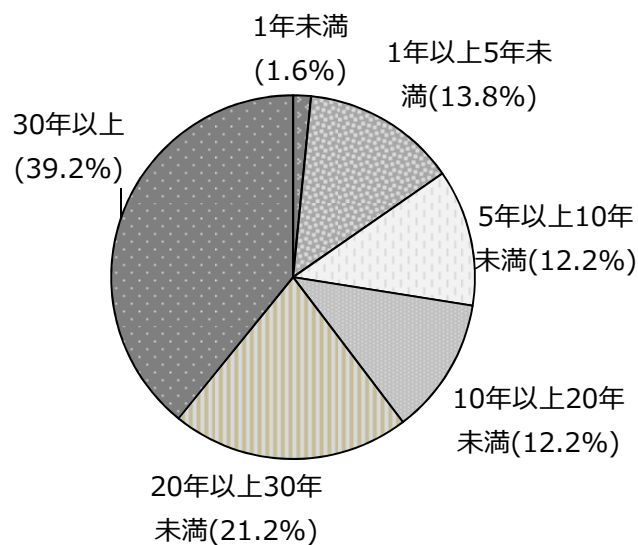
問5 あなたの現在のお住まいについて教えてください。(n=189)

選択肢	回答数	割合
持ち家（一戸建て）	90	47.6%
持ち家（集合住宅）	35	18.4%
賃貸住宅（一戸建て）	4	2.1%
賃貸住宅（集合住宅）	51	26.8%
社宅等	8	4.2%
その他	1	0.5%
合計	189	99.7%



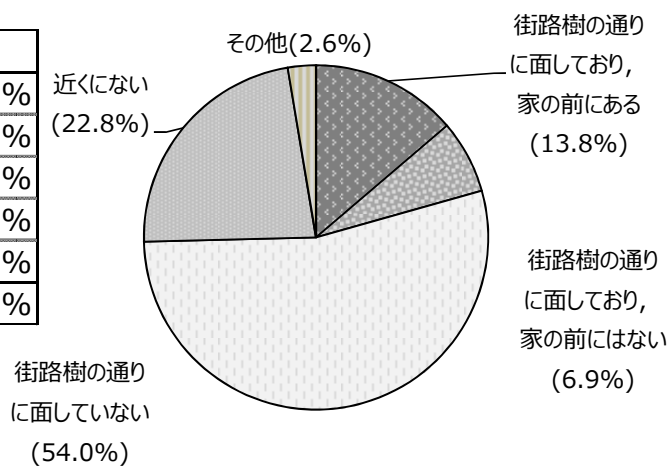
問6 仙台市にお住まいになってからの年数について教えてください。一度市外に転出して、また転入した方や、市内で引越した方は、通算の年数をお答えください。(n=189)

選択肢	回答数	割合
1年未満	3	1.6%
1年以上5年未満	26	13.8%
5年以上10年未満	23	12.2%
10年以上20年未満	23	12.2%
20年以上30年未満	40	21.2%
30年以上	74	39.2%
合計	189	100.0%



問7 あなたの現在のお住まいの近くには街路樹（高木）はありますか。(n=189)

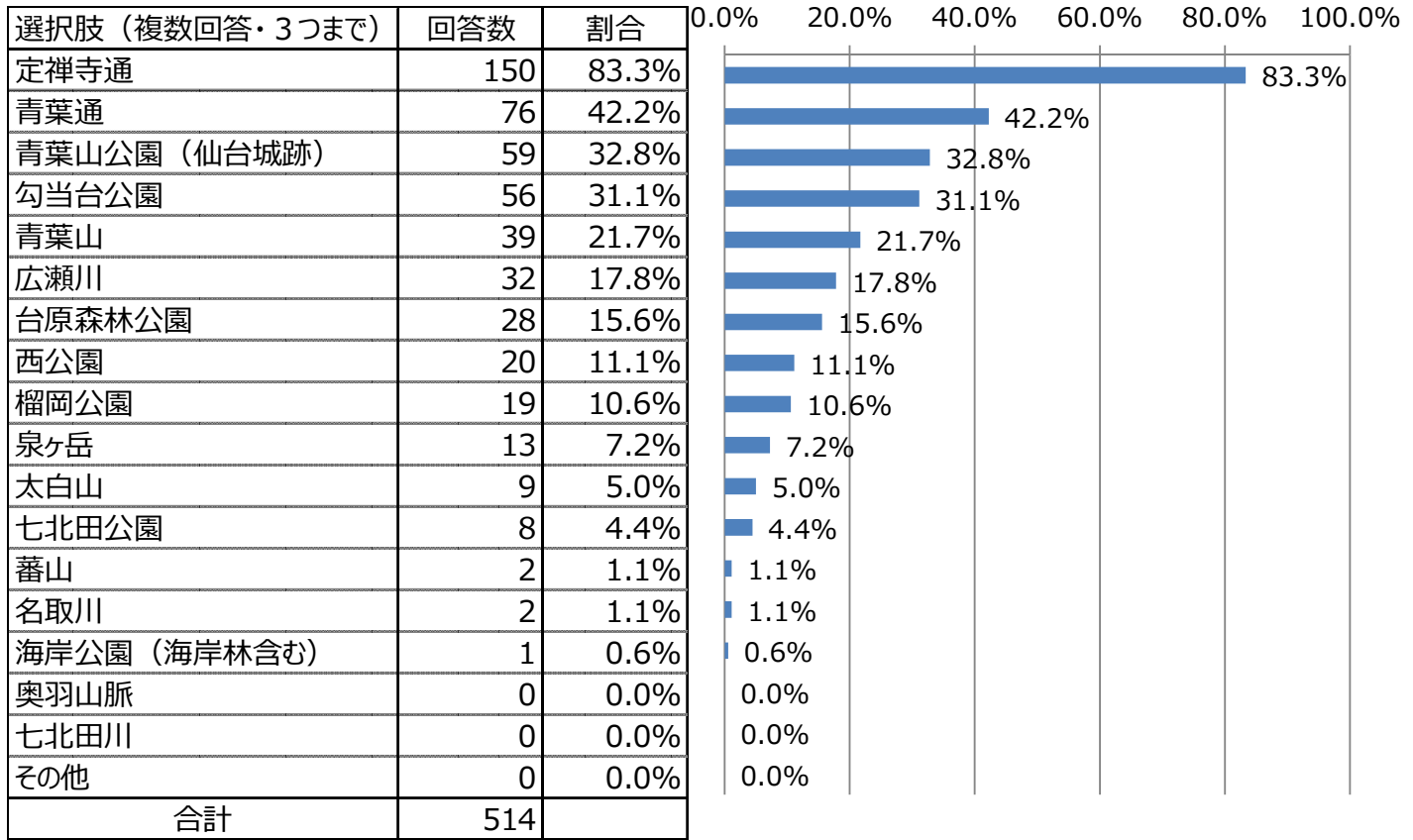
選択肢	回答数	割合
街路樹の通りに面しており、家の前にある	26	13.8%
街路樹の通りに面しており、家の前にはない	13	6.9%
街路樹の通りに面していない	102	54.0%
近くにない	43	22.8%
その他	5	2.6%
合計	189	100.0%



<設問回答>

◇杜の都のイメージと街路樹の関係について

問8 「杜の都」を代表するみどりとして、あなたがイメージするものは何ですか。(選択は主なものそれぞれ3つまで) (n=180)

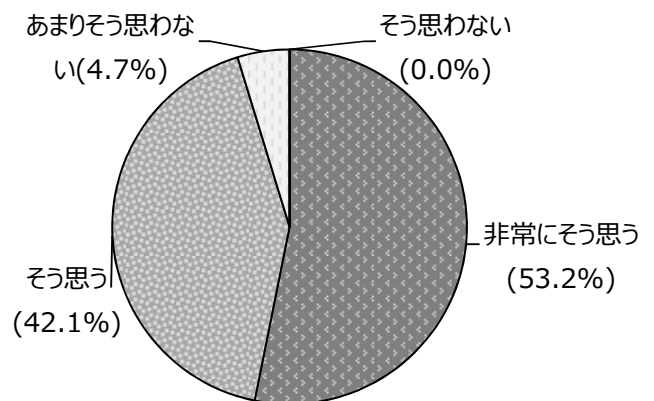


<問8の回答状況>

「杜の都」を代表するみどりとして、イメージされるものについては、「定禅寺通」(83.3%)が最も高く、以下「青葉通」(42.2%)、「青葉山公園 (仙台城跡)」(32.8%)、「勾当台公園」(31.1%)となっており、街路樹のある通りが1, 2位となっています。

問9 仙台市の街路樹は、杜の都のイメージ形成に寄与していると思いますか。(選択は1つだけ) (n=190)

選択肢	回答数	割合
非常にそう思う	101	53.2%
そう思う	80	42.1%
あまりそう思わない	9	4.7%
そう思わない	0	0.0%
合計	190	100.0%

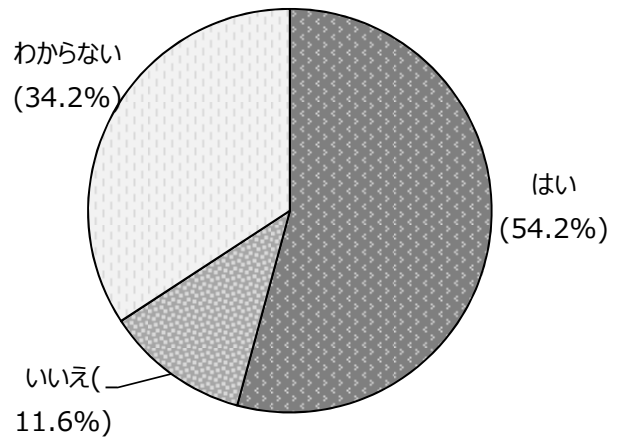


<問9の回答状況>

「非常にそう思う」、「そう思う」と回答した人を合わせて9割を超えています。

問10 仙台市内において、定禅寺通や青葉通以外で、街路樹が良いと思う通りはありますか。(選択は1つだけ) (n=190)

選択肢	回答数	割合
はい	103	54.2%
いいえ	22	11.6%
わからない	65	34.2%
合計	190	100.0%



問11 問10で「 はい」にチェックした方にお聞きします。

問11-1 街路樹が良いと思う通りの名称を記入してください。通りの名称、樹木の名称が分からない場合は、町丁目などを記入してください。<記入数：101名144件>※1

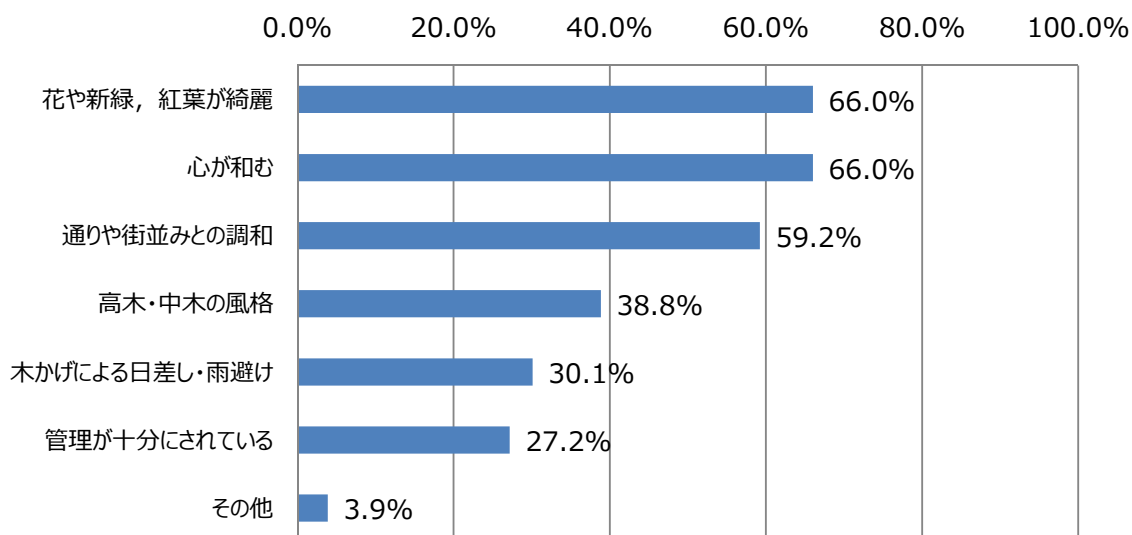
No.	区	路線名※2	樹種	回答件数	回答場所
1	青葉区	愛宕上杉通	イチョウ	25	銀杏坂, 旧NHKや勝山公園に面した通り, 銀杏坂から北税務署辺りのイチョウ並木など
2	太白区	長町八木山(その2)線	ケヤキ	8	太白区役所北側の通り, 長町駅からTHE MALL 仙台長町まで街路樹など
3	青葉区	晩翠通	イチョウ	7	春日町のイチョウなど
4	青葉区	東二番丁通	ケヤキ・イチョウ	7	五橋中学校から三越までの街路樹など
5	泉区	大衡仙台線	ケヤキ	7	泉パークタウン, 宮城大学院前など
6	青葉区	青葉山亀岡線	ケヤキ	4	東北大学青葉山キャンパス, 青葉山駅前の街路樹など
7	青葉区	勾当台通外記丁線	イチョウ	4	宮城県庁前の通りなど
8	若林区	卸町通	ケヤキ	4	卸町通のケヤキ並木など
9	青葉区	鶴ヶ谷中山線	ユリノキ	3	東勝山3丁目のユリノキなど
10	太白区	太白団地幹線1号線	ケヤキ	3	国道286号線から太白団地へ向かう通りなど
11	泉区	七北田実沢線	カツラ・モミジバフウ	3	桂のメイン通り
12	泉区	将監幹線1号線	サクラ	3	将監8丁目の桜並木など

※1 その他多数。3件以上回答があった路線のみ掲載

※2 一部の路線は、「仙台市道路愛称命名事業実施要綱」に基づき、命名された名称表記としております。

問 11-2 問 11-1 で回答した通りの街路樹が良いと感じる理由はどれですか。(選択はいくつでも) (n=103)

選択肢 (複数回答・制限なし)	回答数	割合
花や新緑, 紅葉が綺麗だから	68	66.0%
見たり, そばを通ったりすると心が和むから	68	66.0%
通りや街並みと調和がとれているから	61	59.2%
高木・中木の容姿に風格を感じるから	40	38.8%
木かげにより, 日差しや雨が避けられるから	31	30.1%
剪定などの管理が十分にされているから	28	27.2%
その他	4	3.9%
合計	300	



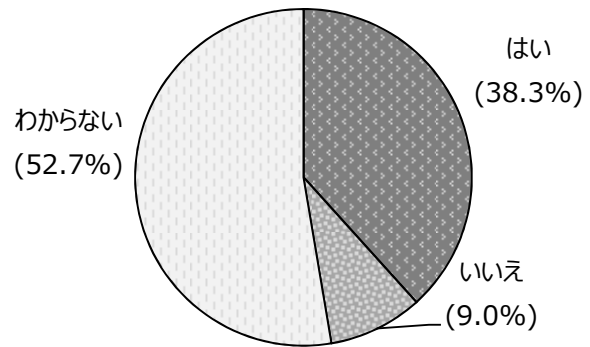
<問 10, 11 の回答状況>

愛宕上杉通のイチョウ(25件)と回答する方が多くいます。次いで、長町八木山線のケヤキ(8件), 大衡仙台線のケヤキ(7件), 東二番丁通のケヤキ・イチョウ(7件)を回答する方が多くいました。街路樹が良い通りとして挙げられた理由は、「花や新緑, 紅葉が綺麗だから」(66.0%)及び「見たり, そばを通ったりすると心が和むから」(66.0%)がともに高く、次いで、「通りや街並みと調和がとれているから」(59.2%)が高くなっています。

傾向としては、都心部の道路や国道、県道等の広幅員の道路に植栽されていて、大きく生長するケヤキやイチョウが評価されています。

問12 仙台市以外で街路樹が素晴らしいと思う都市または通りはありますか。(選択は1つだけ)
(n=188)

選択肢	回答数	割合
はい	72	38.3%
いいえ	17	9.0%
わからない	99	52.7%
合計	188	100.0%



問13 問12で「 はい」にチェックした方にお聞きします。

問13-1 街路樹が素晴らしいと思う都市名及び通りの名称を記入してください(分かれば、樹木の名称もお願いします)。<記入数：66名94件*>

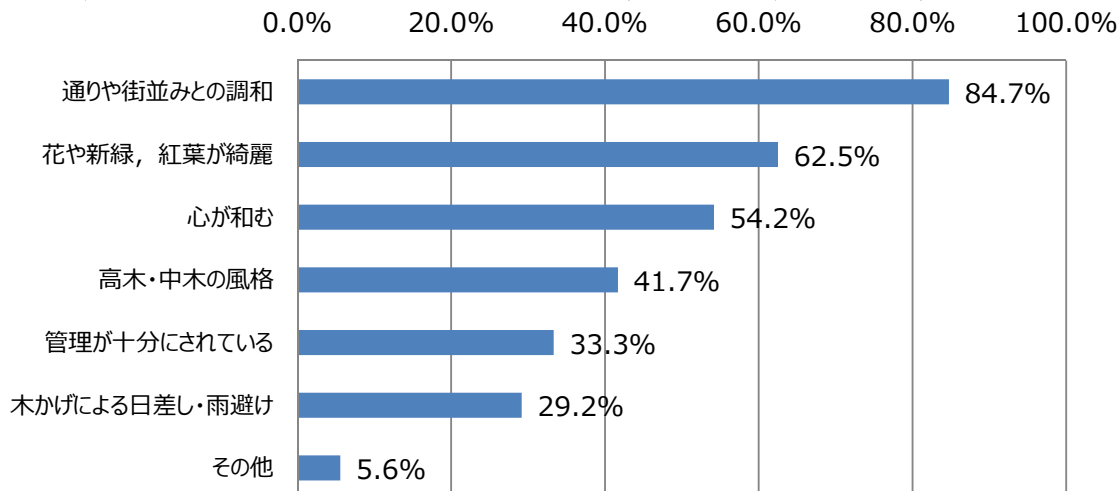
【主なもの】

- ・表参道のケヤキ(東京都港区)：13件、大通公園周辺(北海道札幌市)：9件
- ・明治神宮外苑のイチョウ(東京都新宿区)：9件、御堂筋のイチョウ(大阪府大阪市)：4件
- ・銀座のイチョウ、ヤナギ等(東京都中央区)：3件

※その他多数。街路樹以外の回答は無効とした。3件以上回答があった都市または路線のみ掲載、樹種の記載があった場所は樹種も掲載している。

問13-2 問13-1で回答した通りの街路樹が素晴らしいと感じる理由は何ですか。(選択はいくつでも)(n=72)

選択肢(複数回答・制限なし)	回答数	割合
花や新緑、紅葉が綺麗だから	61	84.7%
見たり、そばを通ったりすると心が和むから	45	62.5%
通りや街並みと調和がとれているから	39	54.2%
高木・中木の容姿に風格を感じるから	30	41.7%
木かげにより、日差しや雨が避けられるから	24	33.3%
剪定などの管理が十分にされているから	21	29.2%
その他	4	5.6%
合計	224	



<問 12, 13 の回答状況>

東京都の表参道（港区）, 明治神宮外苑（新宿区）, 北海道の大通公園周辺（札幌市）等を回答する方が多くいました。

また, 街路樹が良い通りとして挙げられた理由は, 仙台市内（定禅寺通, 青葉通を除く）で街路樹が良いと思う通りで挙げられていた理由と同様に, 「通りや街並みと調和がとれているから」(84.7%), 「花や新緑, 紅葉が綺麗だから」(62.5%), 「見たり, そばを通ったりすると心が和むから」(54.2%)の割合が高くなっています。

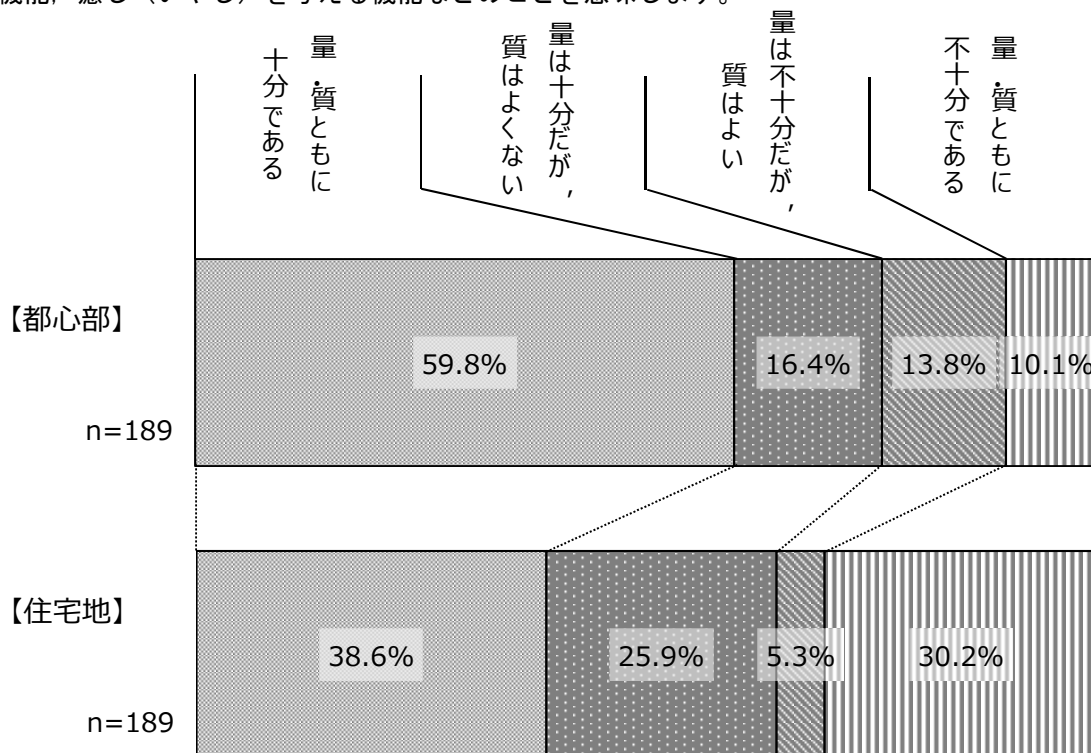
◇「都心部」と「住宅地」の街路樹の量と質について

※「都心部」とは、都市緑地法に基づき定めた、仙台都心部緑化重点地区（緑化を重点的に推進する地区）のことで、仙台駅を中心とした地区であり、定禅寺通や青葉通、東二番丁通などが含まれます。

※「住宅地」とは、都心部以外の一般的な住居地のことです。

問 14 現在の仙台市の都心部、住宅地の街路樹の量や質について、それぞれどのような印象を持っていますか（選択は1つだけ）。

※街路樹の「質」とは、気候緩和などの都市環境を改善する機能や、美しくする機能、生態系を保全する機能、癒し（いやし）を与える機能などのことを意味します。



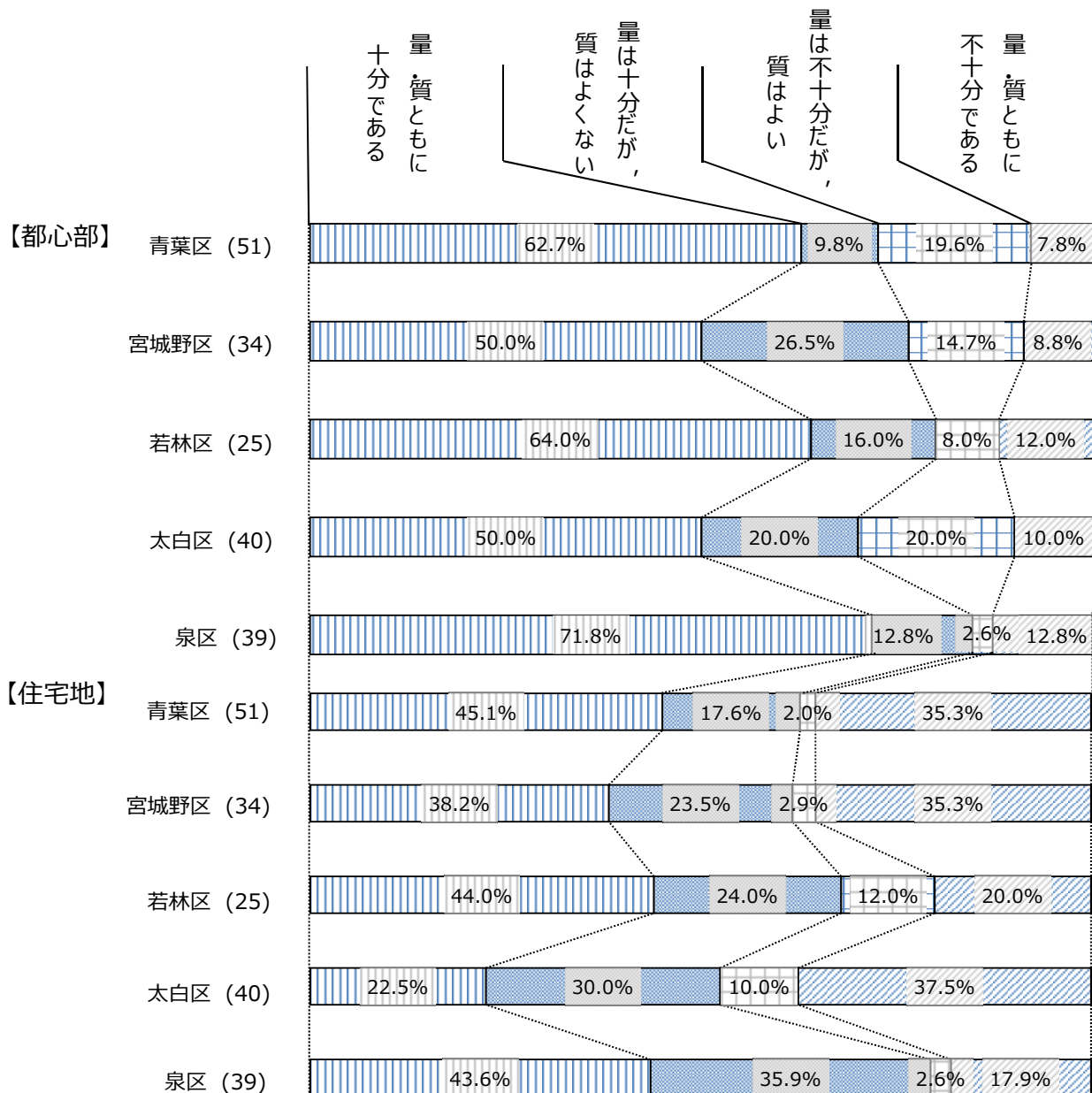
<問 14 の回答状況>

都心部の街路樹の印象については、「量・質ともに十分である」（59.8%）が最も高く、以下「量は十分だが、質はよくない」（16.4%）、「量は不十分だが、質はよい」（13.8%）、「量・質ともに不十分である」（10.1%）となっています。

住宅地の街路樹の印象については、「量・質ともに十分である」（38.6%）、「量・質ともに不十分である」（30.2%）がともに高く、以下「量は十分だが、質はよくない」（25.9%）、「量は不十分だが、質はよい」（5.3%）となっています。

都心部と住宅地を比較すると、都心部では「量・質ともに十分である」という回答割合が住宅地より高くなっています。一方、住宅地では「量は十分だが、質はよくない」と「量・質ともに不十分である」を合わせた回答割合が5割を超えており、質がよくないという回答割合が都心部より比較的高くなっています。

○居住区別クロス集計○



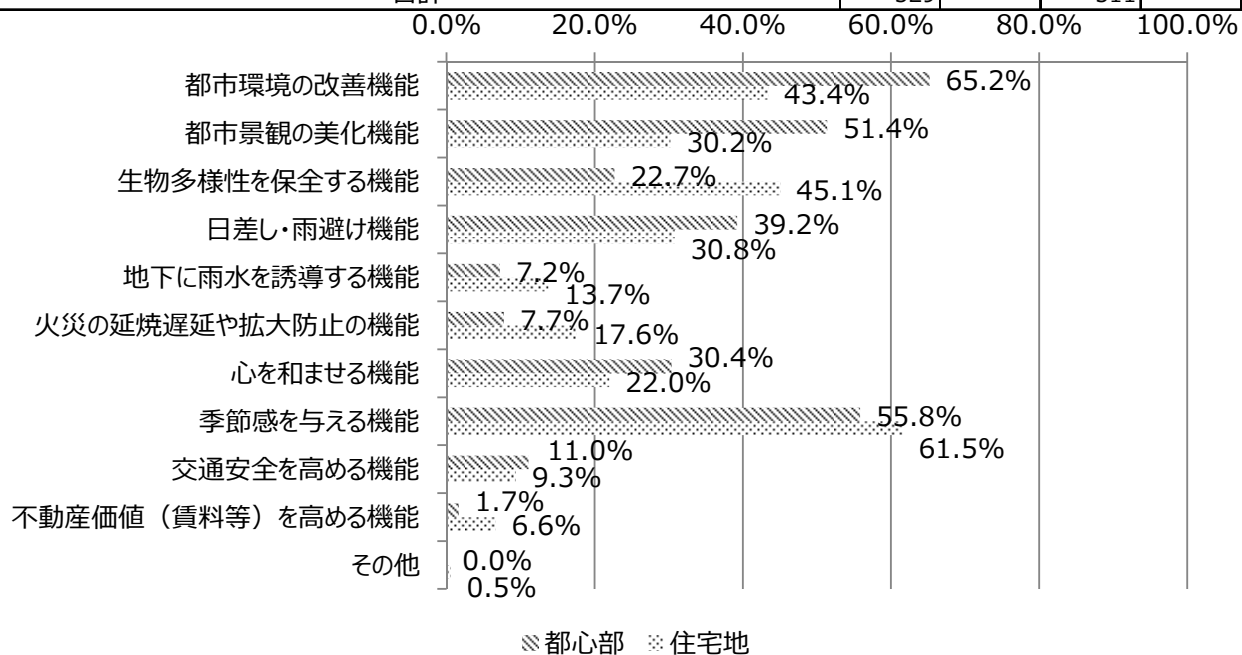
居住区別にみると、都心部における街路樹の評価について、【青葉区】では「量は不十分だが、質はよい」が2割近くあり、【宮城野区】では「量は十分だが、質はよくない」が2割を超えています。【太白区】では、「量は十分だが、質はよくない」及び「量は不十分だが、質はよい」ともに2割となっています。

住宅地における街路樹の評価について、【太白区】では「量・質ともに十分である」が2割程度に留まっているのに対して、質がよくない（「量は十分だが、質はよくない」(30.0%)と「量・質ともに不十分である」(37.5%)を合わせた値）は7割近くあります。【泉区】では量が十分である（「量・質ともに十分である」(43.6%)と「量は十分だが、質はよくない」(35.9%)を合わせた値）は8割近いのに対して、質がよくない（「量は十分だが、質はよくない」(35.9%)と「量・質ともに不十分である」(17.9%)を合わせた値）は5割を超えています。【若林区】では「量・質ともに不十分である」が2割と他区と比較すると低いですが、「量は不十分だが、質はよい」が1割を超えており、比較的高くなっています。

問 15 街路樹には、都市生活の質を高める様々な機能があるとされています。あなたが都心部、住宅地で街路樹に期待する機能として、特に重要なものは何ですか。(選択は主なもの3つまで)

問 15-1, 2 都心部 (n=181), 住宅地 (n=182) について

選択肢 (複数回答・3つまで)		都心部回答		住宅地回答	
		回答数	割合	回答数	割合
1	気候緩和や騒音防止, 大気浄化などの都市環境を改善する機能	118	65.2%	79	43.4%
2	人工的な都市の景観を美しくする機能	93	51.4%	55	30.2%
3	植物や昆虫, 鳥類, 小動物などの生物に生息地を与え, 生物多様性を保全する機能	41	22.7%	82	45.1%
4	日差しや雨などから歩行者を守る機能	71	39.2%	56	30.8%
5	雨を集め, 地下に雨水を誘導する機能	13	7.2%	25	13.7%
6	火災が起きた際の延焼遅延や拡大防止の機能	14	7.7%	32	17.6%
7	運転手や歩行者の心を和ませる機能	55	30.4%	40	22.0%
8	紅葉や開花, 芽吹きなどによって季節感を与える機能	101	55.8%	112	61.5%
9	車道分離や運転手の視線誘導, 事故の際の衝撃緩和など交通安全を高める機能	20	11.0%	17	9.3%
10	沿道のマンション, 家屋, ビル等の価値 (賃料等) を高める機能	3	1.7%	12	6.6%
11	その他	0	0.0%	1	0.5%
合計		529		511	



<問 15 の回答状況>

都心部の街路樹に期待する機能については、「気候緩和や騒音防止，大気浄化などの都市環境を改善する機能」(65.2%)が最も高く，以下「紅葉や開花，芽吹きなどによって季節感を与える機能」(55.8%)，「人工的な都市の景観を美しくする機能」(51.4%)となっています。

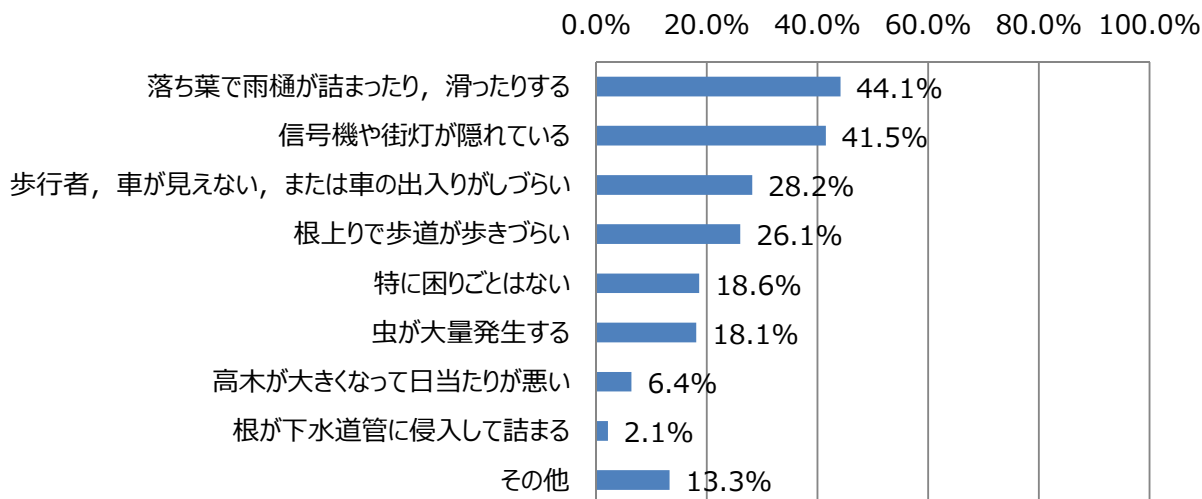
住宅地の街路樹に期待する機能については、「紅葉や開花，芽吹きなどによって季節感を与える機能」(61.5%)が最も高く，以下「植物や昆虫，鳥類，小動物などの生物に生息地を与え，生物多様性を保全する機能」(45.1%)，「気候緩和や騒音防止，大気浄化などの都市環境を改善する機能」(43.4%)となっています。

都心部と住宅地を比較すると，都心部と住宅地ともに季節感を与える機能への期待が高いです。また，都心部では都市環境を改善する機能や都市景観を美しくする機能への期待がより高く，住宅地では生物多様性を保全する機能や火災の延焼遅延や拡大防止機能への期待がより高くなっています。

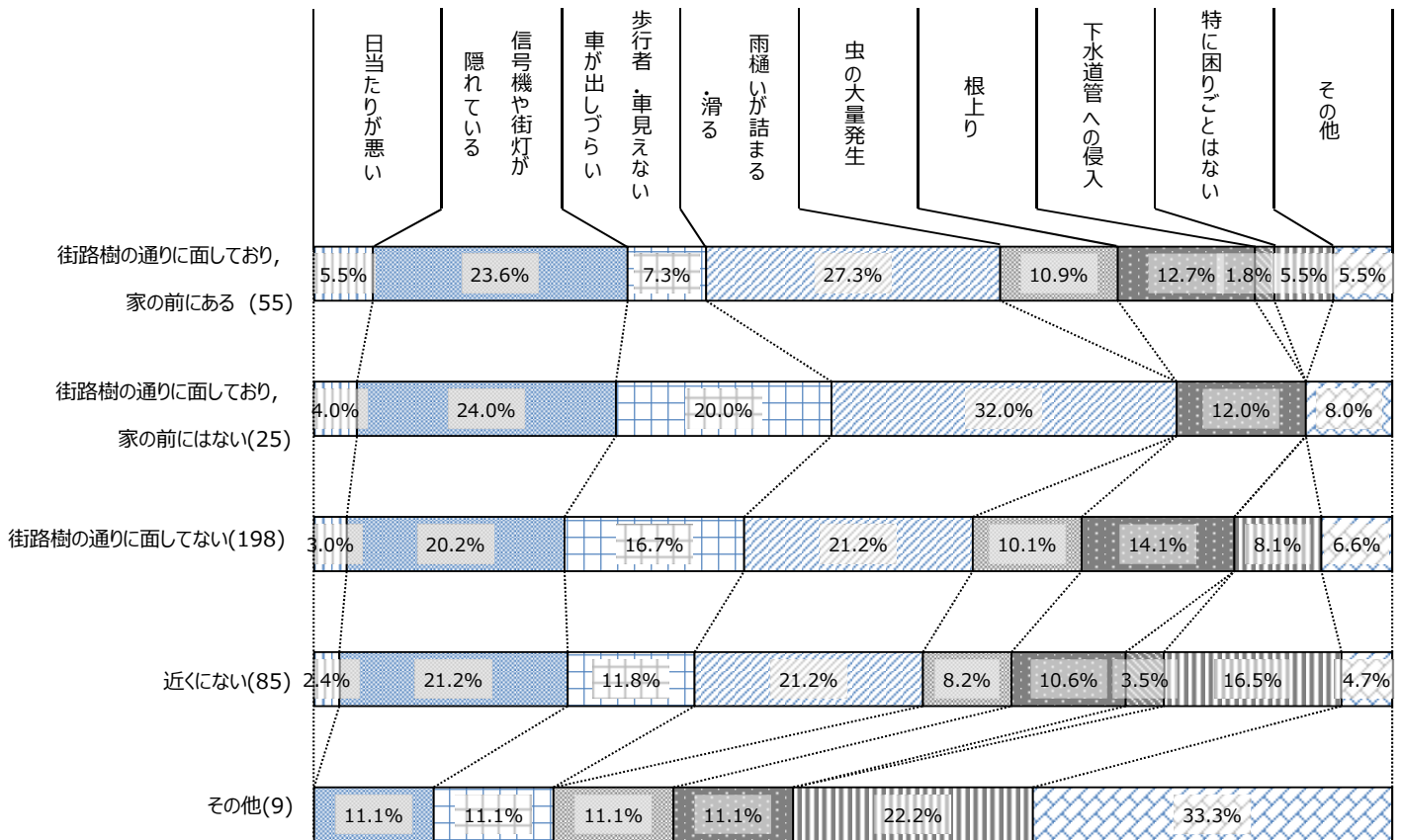
◇街路樹の管理について

問 16 街路樹について、「困りごと」はありますか。(選択は主なもの3つまで) (n=188)

選択肢 (複数回答・3つまで)	回答数	割合
落ち葉で雨樋が詰まったり、滑ったりする	83	44.1%
信号機や街灯が隠れている	78	41.5%
中低木が大きくなって、歩道の歩行者(車道の車)が見えない、または車の出入りがしづらい	53	28.2%
根上りで歩道が歩きづらい	49	26.1%
特に困りごとはない	35	18.6%
虫が大量発生する	34	18.1%
高木が大きくなって日当たりが悪い	12	6.4%
根が下水道管に侵入して詰まる	4	2.1%
その他	25	13.3%
合計	373	



○住まいと街路樹（高木）別クロス集計○



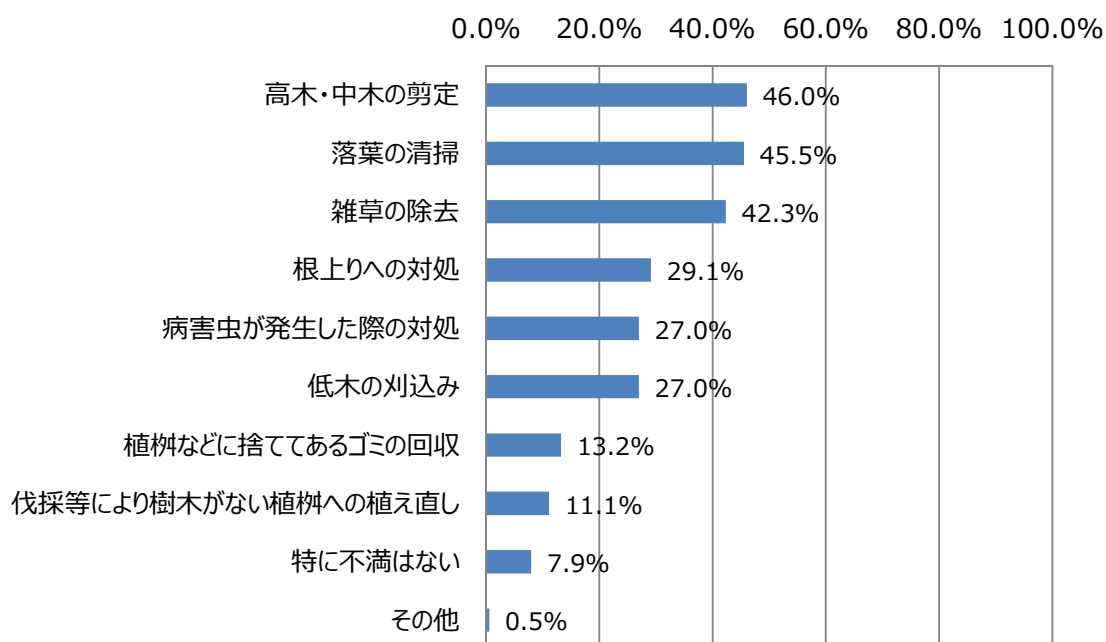
<問 16 の回答状況>

街路樹の「困りごと」について、「落ち葉で雨樋が詰まったり、滑ったりする」(44.1%)、「高木が大きくなって、信号機や街灯が隠れている」(41.5%)と高木に関する回答が多く、次いで「中低木が大きくなって、歩道の歩行者（車道の車）が見えない、または車の出入りがしづらい」(28.2%)と中低木に関する回答が多くなっています。また、「根上りで歩道が歩きづらい」(26.1%)も多く回答されています。

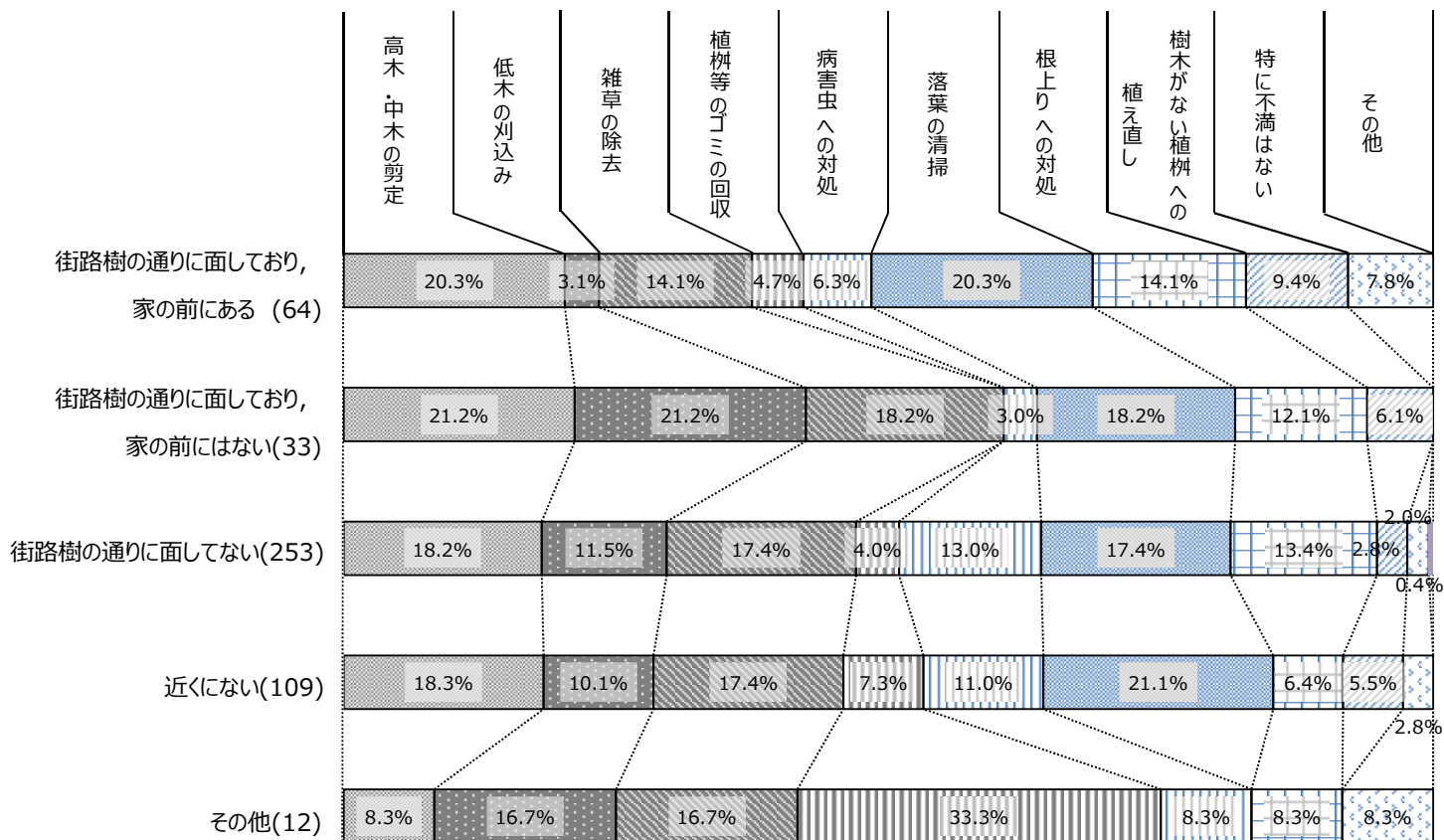
住まいと街路樹（高木）別で見ると、住まいからの街路樹（高木）の位置に関係なく、「高木が大きくなって日当たりが悪い」の回答割合は低いですが、【住まいが街路樹（高木）のある通りに面しており、街路樹（高木）が家の前にある】、【住まいが街路樹（高木）のある通りに面しているが、街路樹（高木）が家の前にはない】では、「落ち葉で雨樋が詰まったり、滑ったりする」が高くなっています。また、【近くはない】では、「特に困りごとはない」が1割を超えており、比較的高くなっています。

問 17 街路樹の維持管理について、特に力を入れて取り組んで欲しいと思うことはありますか。
 (選択は主なもの3つまで) (n=189)

選択肢 (複数回答・3つまで)	回答数	割合
高木・中木の剪定	87	46.0%
落葉の清掃	86	45.5%
雑草の除去	80	42.3%
根上りにより舗装に生じた段差やひび割れへの対処	55	29.1%
病害虫が発生した際の対処	51	27.0%
低木の刈込み	51	27.0%
植樹などに捨ててあるゴミの回収	25	13.2%
枯れた樹木等を伐採したことにより樹木がない植樹への植え直し	21	11.1%
特に不満はない	15	7.9%
その他	1	0.5%
合計	472	



○住まいと街路樹（高木）別クロス集計○



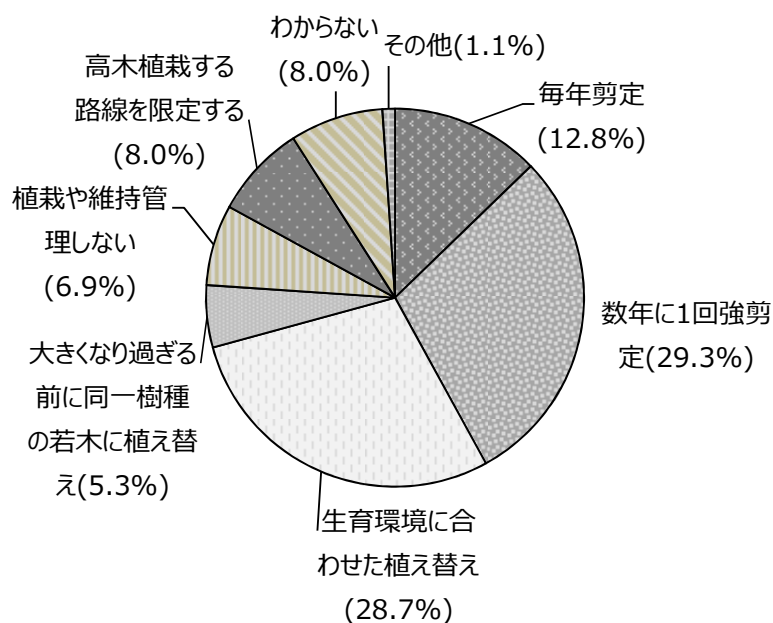
<問 17 の回答状況>

街路樹の維持管理で特に力を入れて取り組んで欲しいと思うことについて、「高木・中木の剪定」(46.0%)及び「落葉の清掃」(45.5%)がともに高く、次いで「雑草の除去」(42.3%)となっています。その他、「根上りにより舗装に生じた段差やひび割れへの対処」(29.1%)、「病害虫が発生した際の対処」(27.0%)、「低木の刈込み」(27.0%)と比較的高くなっています。

住まいと街路樹（高木）別にみると、【住まいが街路樹（高木）のある通りに面しており、街路樹（高木）が家の前にある】では、「高木・中木の剪定」(20.3%)、「落葉の清掃」(20.3%)、「雑草の除去」(14.1%)、「根上りにより舗装に生じた段差やひび割れへの対処」(14.1%)が高くなっています。また、「枯れた樹木等を伐採したことにより樹木がない植樹への植え直し」(9.4%)は、他の属性に比べて最も高い割合となっています。この他、【住まいが街路樹（高木）のある通りに面しているが、街路樹（高木）が家の前にはない】では、「高木・中木の剪定」、「低木の刈込み」(ともに 21.2%)、「雑草の除去」、「落葉の清掃」(ともに 17.4%)が高くなっています。【住まいが街路樹（高木）のある通りに面していない】及び【住まいの近くに街路樹（高木）がない】では、「病害虫が発生した際の対処」がともに 1 割を超えて、比較的高い割合となっている他、【住まいの近くに街路樹（高木）がない】では、「根上りにより舗装に生じた段差やひび割れへの対処」の回答割合が 1 割を下回り、比較的低くなっています。

問 18 街路樹（高木）の管理について、あなたのお考えにもっとも近いものはどれですか。（選択は1つだけ）（n=188）

選択肢	回答数	割合
毎年多額の費用がかかっても、剪定等の管理を実施して、樹形を整えるべき	24	12.8%
数年に1回程度枝を強く切り詰めるような剪定を行い、樹形が乱れても現在植栽されている樹種を活かすべき	55	29.3%
植栽の大きさや電線の位置などの生育環境に合わせ、枝葉があまり広がらない高木や中木、低木に積極的に植え替えるべき	54	28.7%
大きくなりすぎる前に同一樹種の若木に植え替える	10	5.3%
膨大な手間と費用をかけて、街路樹を植栽したり、維持管理したりする必要はない	13	6.9%
街路樹（高木）を植栽する路線を限定するべき	15	8.0%
わからない	15	8.0%
その他	2	1.1%
合計	188	100.0%

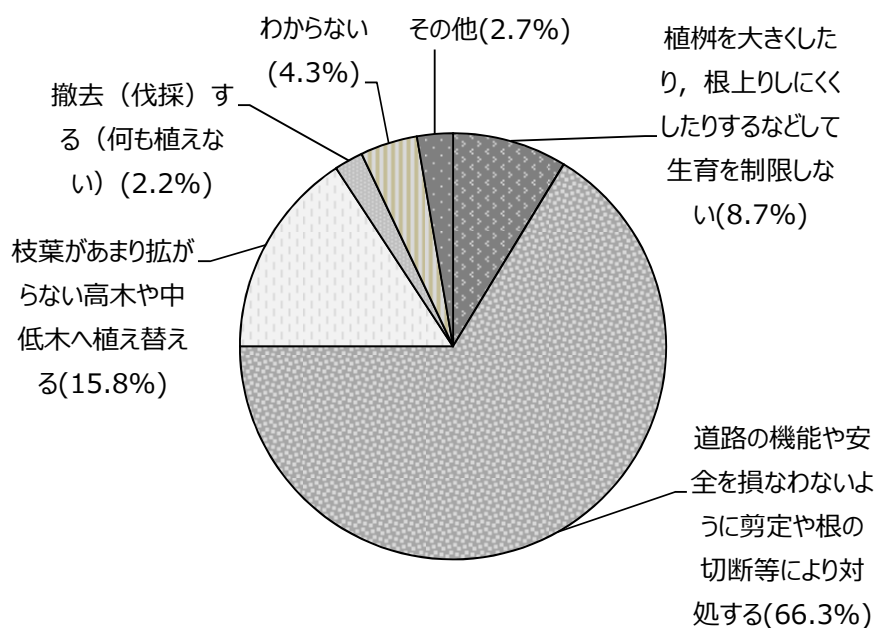


<問 18 の回答状況>

街路樹（高木）の管理の考え方について、「数年に1回程度枝を強く切り詰めるような剪定を行い、樹形が乱れても現在植栽されている樹種を活かすべき」(29.3%)が最も高く、以下「植栽の大きさや電線の位置などの生育環境に合わせ、枝葉があまり広がらない高木や中木、低木に積極的に植え替えるべき」(28.7%)、「毎年多額の費用がかかっても、剪定等の管理を実施して、樹形を整えるべき」(12.8%)となっています。

問 19 仙台市では近年、多くの場所で街路樹が経年により非常に大きく生長しており、民有地側にはみ出したり、根上りにより通行に支障を生じさせたりするなどトラブルが増えています。これらのことについて、あなたは今後どのように対応していくべきだと思いますか。（選択は1つだけ）（n=184）

選択肢	回答数	割合
歩道幅を拡げて植樹を大きくしたり、道路工事により根上りしにくくしたりするなどして生育を制限しない	16	8.7%
道路の機能や安全を損なわないように剪定や根の切断等により対処する	122	66.3%
枝葉があまり広がらない高木や中低木へ植え替える	29	15.8%
撤去（伐採）する（何も植えない）	4	2.2%
わからない	8	4.3%
その他	5	2.7%
合計	184	100.0%

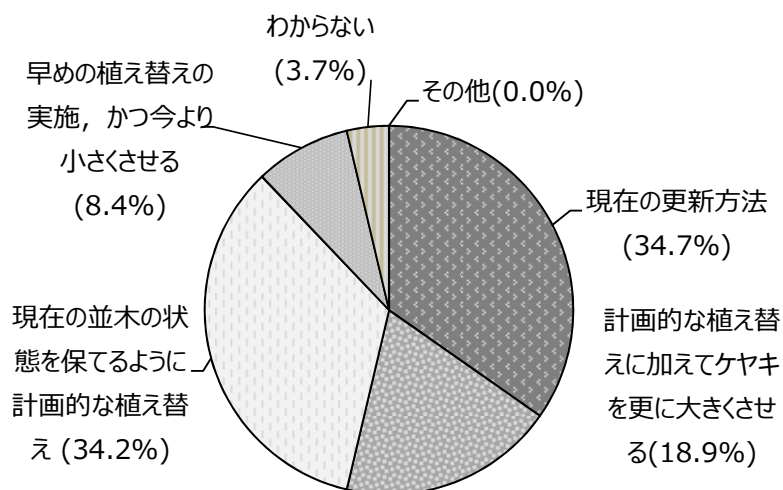


<問 19 の回答状況>

「道路の機能や安全を損なわないように剪定や根の切断等により対処する」(66.3%)と最も高く、以下「枝葉があまり広がらない高木や中低木へ植え替える」(15.8%)、「歩道幅を拡げて植樹を大きくしたり、道路工事により根上りしにくくしたりするなどして生育を制限しない」(8.7%)となっています。

問 20 定禅寺通や青葉通のケヤキは、戦災復興で道路整備が行われた時に植栽され、その後、戦災復興のシンボルとして大切に育成されました。しかしながら、歩道上の植樹という限られた空間で育成されていることや近年は経年による老木化が進み、健康状態が悪くなっているものもあります。仙台市では、これまで枯れ枝の撤去や定期的な点検、健康状態が悪いものについては個別に植え替えを実施する等、維持管理を行ってきましたが、将来的な更新計画を含めたこれらの通りの街路樹のあるべき姿について、検討を進めて行く必要があると考えています。あなたはこれらの通りの街路樹についてどのようにするべきだと思いますか。(選択は1つだけ)(n=190)

選択肢	回答数	割合
現在の更新方法のままで状態の悪いケヤキから植え替えを行っていく	66	34.7%
計画的な植え替えに加えて、ケヤキを現在よりも大きくするために生育環境を改善していく	36	18.9%
若々しく現在の並木の状態を保てるように計画的に植え替えを行っていく	65	34.2%
早めの植え替えの実施、かつ今より小さく管理を行っていく	16	8.4%
わからない	7	3.7%
その他	0	0.0%
合計	190	100.0%

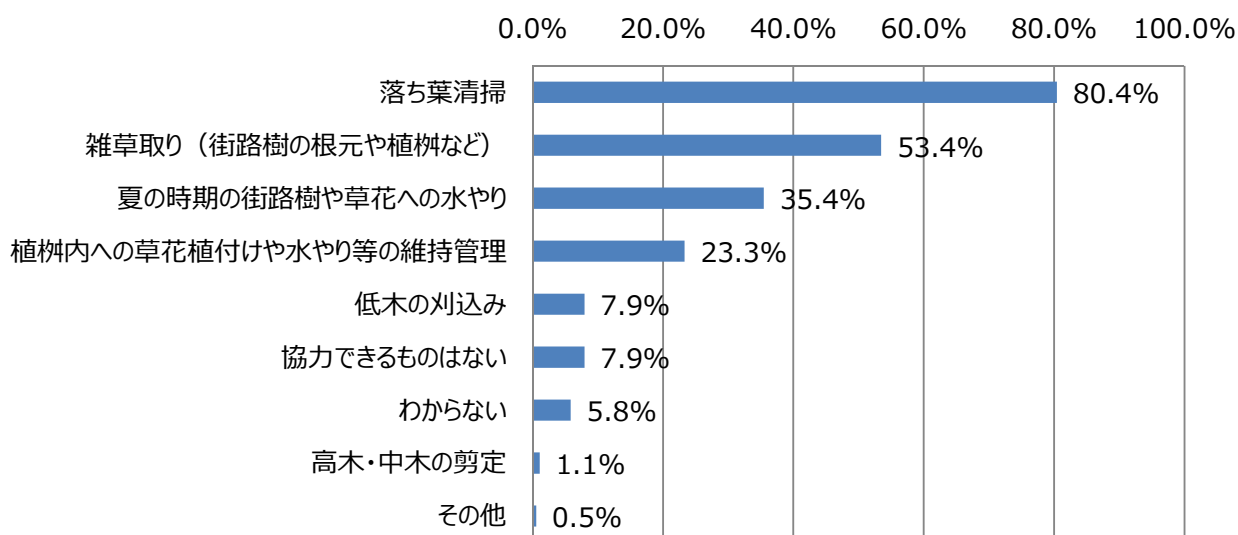


<問 20 の回答状況>

「現在の更新方法のままで状態の悪いケヤキから植え替えを行っていく」(34.7%)が最も高く、以下「若々しく現在の並木の状態を保てるように計画的に植え替えを行っていく」(34.2%)、「計画的な植え替えに加えて、ケヤキを現在よりも大きく、シンボルとなるようにするために、歩道幅を拡げて植樹を大きくするなど生育環境を改善していく」(18.9%)となっています。

問 21 他都市では、市民協働により街路樹を維持管理（落ち葉清掃や雑草取り等）し、街路樹の良好な育成とその周辺部の美化などに取り組んでいる事例があります。本市でもそのような制度を導入するとした場合、あなたが協力できると思う作業はどれですか。（選択はいくつでも）（n=189）

選択肢（複数回答・制限なし）	回答数	割合
落ち葉清掃	152	80.4%
雑草取り（街路樹の根元や植樹など）	101	53.4%
夏の時期の街路樹や草花への水やり	67	35.4%
植樹内への草花植付けや水やり等の維持管理	44	23.3%
低木の刈込み	15	7.9%
協力できるものはない	15	7.9%
わからない	11	5.8%
高木・中木の剪定	2	1.1%
その他	1	0.5%
合計	394	



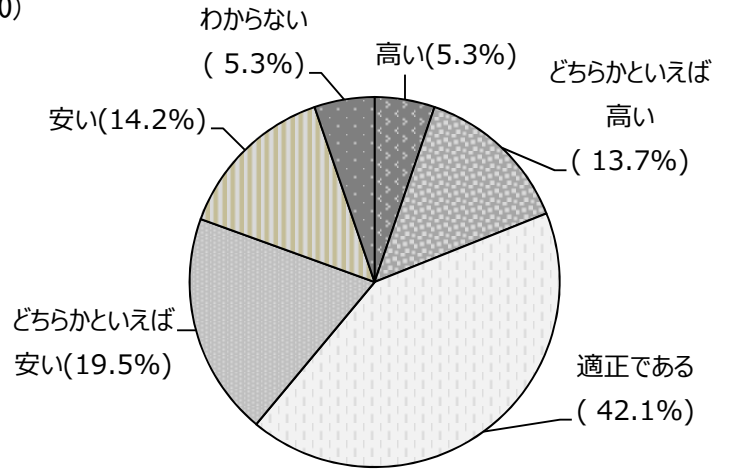
<問 21 の回答状況>

市民協働による街路樹の維持管理で協力できると思う作業について、「落ち葉清掃」(80.4%)が最も高く、以下「雑草取り（街路樹の根元や植樹など）」(53.4%)、「夏の時期の街路樹や草花への水やり」(35.4%)、「植樹内への草花植付けや水やり等の維持管理」(23.3%)となっています。

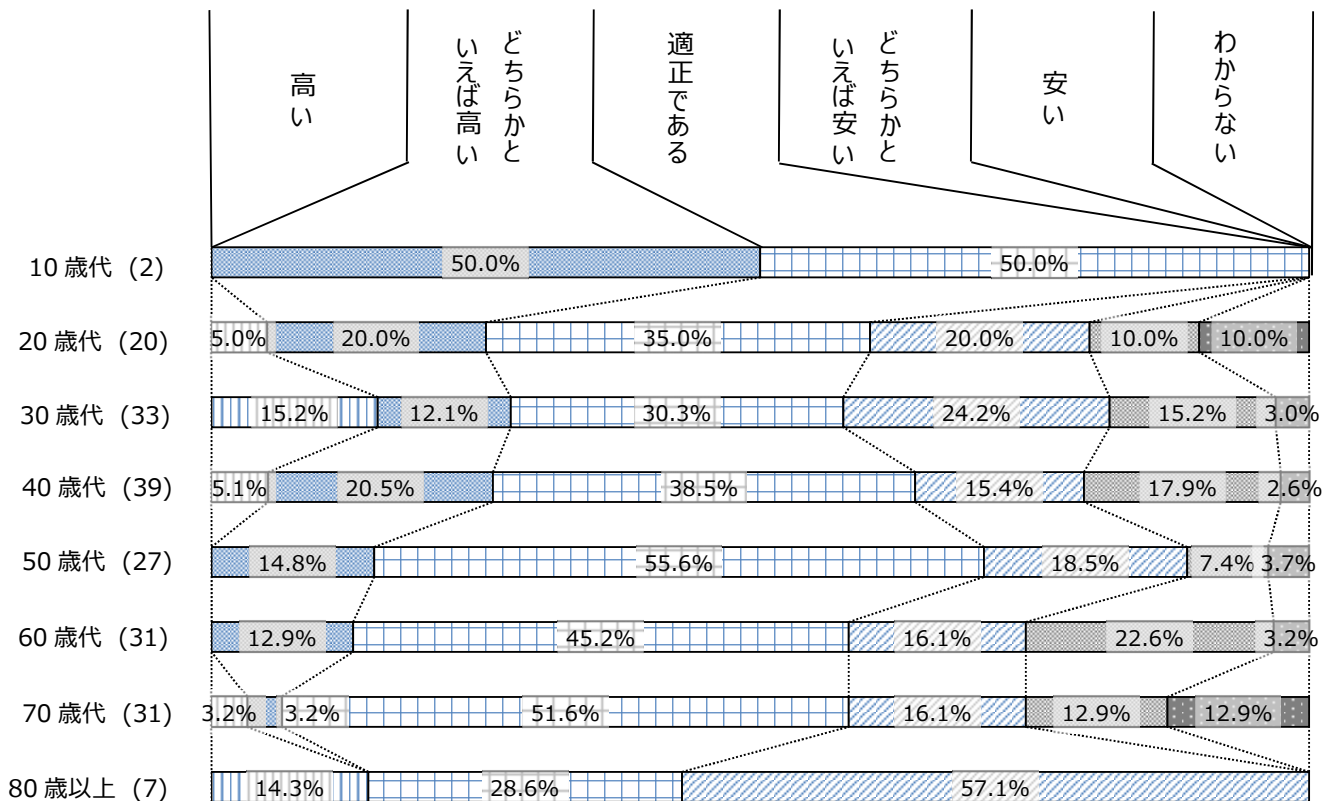
問 22 仙台市では、道路や公園等の整備や維持管理に年間約 635 億円かかっており、そのうち街路樹の管理には年間約 9.5 億円かかっております（全体の約 1.5%）。これを仙台市の人口約 108 万人で割ると、市民 1 人あたりの負担額は年間約 900 円になります。

問 22-1 あなたは年間の市民 1 人あたりの負担額 900 円の街路樹管理費を高く感じますか、安く感じますか。（選択は 1 つだけ）（n=190）

選択肢	回答数	割合
高い	10	5.3%
どちらかといえば高い	26	13.7%
適正である	80	42.1%
どちらかといえば安い	37	19.5%
安い	27	14.2%
わからない	10	5.3%
合計	190	100.0%

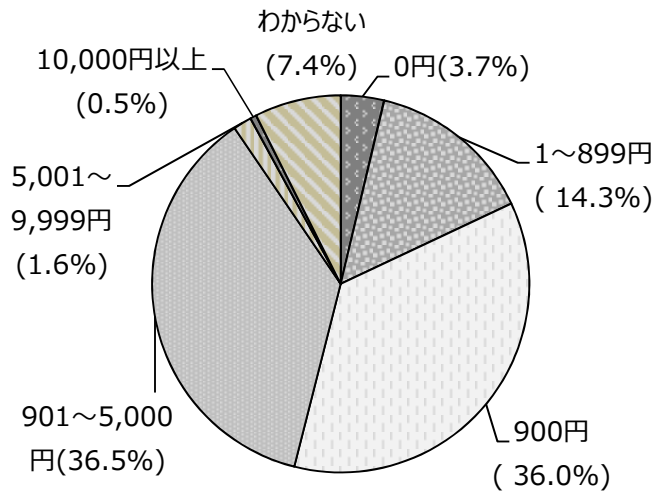


○年代別クロス集計○

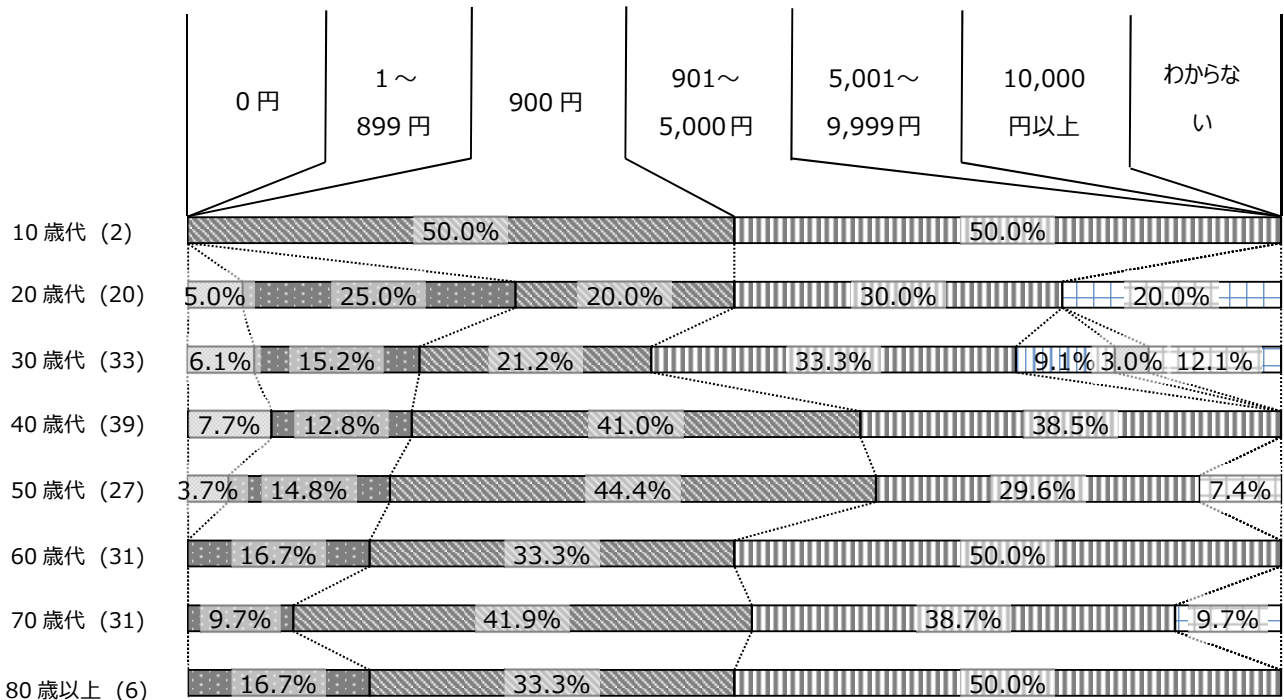


問 22-2 今後、街路樹を定禅寺通や青葉通のケヤキ並木のように美しく維持管理していくためには、街路樹管理費用を一定程度増額する必要がありますが、あなたは年間の市民1人あたりの街路樹管理費としていくらまで負担できると考えますか。(選択は1つだけ) (n=189)

選択肢	回答数	割合
0円	7	3.7%
1~899円	27	14.3%
900円	68	36.0%
901~5,000円	69	36.5%
5,001~9,999円	3	1.6%
10,000円以上	1	0.5%
わからない	14	7.4%
合計	189	100.0%



○年代別クロス集計○



<問 22 の回答状況>

現在の年間の市民1人あたりの街路樹管理費(約900円)について、「適正である」(42.1%)が最も高く、以下「どちらかといえば安い」(19.5%)、「安い」(14.2%)となっています。また、年間の市民1人あたりの街路樹管理費としていくらまで負担できるかについては、「901~5,000円」(36.5%)で最も高く、以下「900円」(36.0%)、「1~899円」(14.3%)となっています。

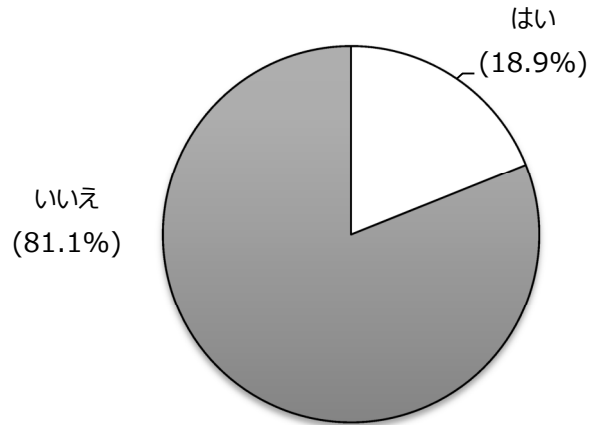
年代別にみると、現在の街路樹管理費について、【40代】以上では「適正である」、「どちらかといえば安い」、「安い」を合わせた回答割合が7割を超えています。また、街路樹管理費としていくらまで負担できるかについては、【40代】以上において、7割以上の方が現在の街路樹管理費(約900円)以上に負担しても良いと回答しています。

◇「グリーンインフラ」についておたずねします

グリーンインフラとは、道路や橋などの人工構造物による社会基盤（グレーインフラと言います）とは対極をなすもので、自然環境や多様な生きものがもたらす資源や仕組みを活用することで、持続可能な社会と経済の発展に寄与する社会基盤施設（道路や河川、公園等）や土地利用計画を表す言葉です。

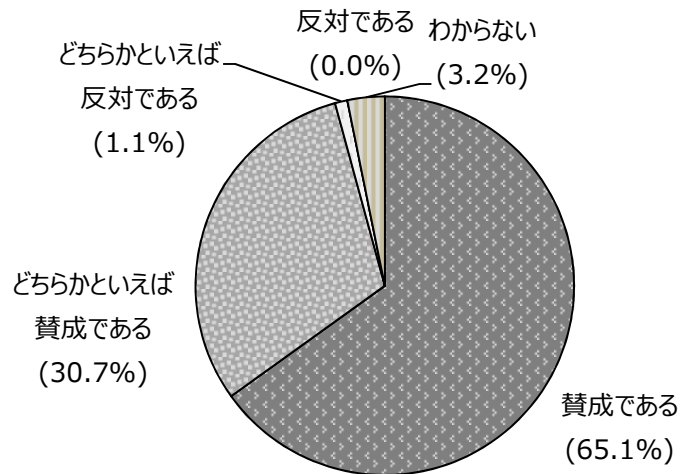
問 23 あなたはグリーンインフラという言葉を知っていますか。または、知っていますか。（選択は1つだけ）（n=190）

選択肢	回答数	割合
はい	36	18.9%
いいえ	154	81.1%
合計	190	100.0%



問 24 あなたはグリーンインフラの考え方を取り入れたまちづくりについて、どう思いますか（選択は1つだけ）（n=189）

選択肢	回答数	割合
賛成である	123	65.1%
どちらかといえば賛成である	58	30.7%
どちらかといえば反対である	2	1.1%
反対である	0	0.0%
わからない	6	3.2%
合計	189	100.0%



<問 23, 24 の回答状況>

グリーンインフラという言葉を知っているか、または知っているかということについて、「いいえ」の回答が8割を超えています。グリーンインフラの考え方を取り入れたまちづくりについて、「賛成である」と「どちらかといえば賛成である」の回答を合わせると9割を超えています。

問 25 その他「街路樹」について、ご意見・ご要望などございましたらご記入ください。

<主な意見（記入者数：78名93件）>

(1) 街路樹の「整備」に関すること（17件）

- ・仙台の街並みのために積極的に広げる取組みをしてほしい。
- ・木々の緑に癒されている。街路樹は必要である。
- ・市街地、特に定禅寺通や広瀬通の街路樹は仙台のシンボルである。定期的な維持管理を行い、ますます緑を増やすことが望ましい。
- ・景観のみならず、地球温暖化のためにも、緑地を増やすべきだと思う。
- ・都心部の街路樹は整備されていても、郊外の古い団地内の街路樹が不十分だと思う。
- ・郊外の低木等（雑草含む）の維持管理がなされていないと、交通安全の妨げになるため、安易な緑化はやめてほしい。
- ・都心部の樹木はケヤキ中心で良いと思うが、住宅地では地域の意向も踏まえつつ、「○○○（樹種名）」の並木通りという名称がつくような樹種選定があっても良いのではないかな。
- ・定禅寺通は木が混みすぎていて急いで歩いていると緑はさほど感じない。木肌も疲れているなど感じる。ケヤキを減らして黄緑色の軽い葉がそよぐような細い木もあって良いのではないかなと思う。青葉通も老木になりすぎて、ビルの上階から見ると、さほど生命力やそよぎを感じる事はない。
- ・イチョウは実のつかない雄木にしてほしい。
- ・落ち葉清掃の労力を軽減させるため、植え替えの際に常緑樹に変えればよいと思う。ケヤキでなくて良い。
- ・低木（ツツジ等）を植えずに芝生等にとすると管理しやすく、管理の軽減につながるのではないかな。

(2) 街路樹の「維持管理」に関すること（58件）

1) 維持管理全般に関すること

- ・特に剪定刈込の管理を計画的に行ってほしい。これができていないと、街路樹の美しさが損なわれる、信号機が見えづらくなるなど市の管理責任が問われると思う。今後は量より質の点から街路樹を考えてほしい。
- ・整備・維持費の負担が大きいのであれば、街路樹がなくても良い場所があると思うので、間引くなど減らす方が良く思う。きれいな街は、皆が笑顔になるし、愛される街になる。
- ・仙台の中心街の街路樹は、無機質な街を和ませ、都会に在ることを忘れさせてくれる良さがあるが、信号や道路標識が見えないことが多い点が一番困っている。
- ・安全を最優先にして、管理を徹底してほしい。
- ・都市部の街路樹は仙台市のシンボルとして今後も十分な維持管理をすべきだと思います。
- ・財政状況は厳しいのかもしれないが、何とかやりくりして、街路樹をなくさないでほしい。市民にできることは協力したい。
- ・精神衛生的に好ましいので街路樹は絶対残してほしい。
- ・季節ごとに彩が変わる仙台の街路樹は自慢であるので、大切に守ってほしい。
- ・維持は大変だと思うが、人々の精神的安寧のためにも街路樹は残したままの方が良い。
- ・大木化した老木が多いため、間引きや植え替えが必要なのではないかな。
- ・根上りや落葉、落枝など、安全に歩けない道路があるので改善してほしい。

- ・根上りにより歩きにくくなっている道路は、高齢者や障害者には特に危険なので、早急に対応してほしい。
- ・高木、中木には目が行くが、低木には意外と無関心であるため、少し減らしても良いのではないか。

2) 剪定・伐採に関すること

- ・剪定を行う業者により仕上がりにばらつきがあるため、統一する必要があるのではないか。
- ・枝を強く切り詰めるような剪定を見ると心が痛む。
- ・大きく伸びた枝で信号やカーブミラーが見えずに運転中危険を感じる場所が多すぎる。
- ・見た目や機能よりも倒木などの危険を減らすことが最優先だと思う。
- ・みどりや街路樹は人の心を慰め、癒してくれるのに、道路管理のためと伐採することが理解できない。
- ・最近、伐採することが多いが、伐採ではなく、剪定などで対応するべきだと思う。
- ・地下鉄整備のために行われた伐採があったが、そのようなことを今後はしないでほしい。
- ・街路樹は毎年手を入れないと、大きく生長して道路には見出し、落葉の時期には、道路に大量の葉が堆積してしまう。強風時は民家にまで入り込んでしまうため、剪定は毎年必要である。

3) 市民協働に関すること

- ・植樹の手伝い、水やり、周辺のゴミ拾い等、子どもができてそうなものは、子育て世帯向けのイベントや定期的なイベントを開催してほしい。その通りへの愛着や、仙台市へ貢献できる満足感、自然を大切に作る心などを育む機会になると思う。
- ・秋の落葉清掃など参加しやすい仕組みを整えてもらえれば、手伝うことは可能である。
- ・市民参加型のイベントとして、街路樹の落葉清掃や草花植栽などを増やして良いのではないか。
- ・街路樹近くに住んでいる人の清掃協力だけでは限界があり、道路管理者と町内会での共同清掃も取り入れてみてはどうか。

4) 管理費に関すること

- ・街路樹があることで、自然災害などを未然に防げるのであれば負担金が多少増額しても構わないと思う。景観だけ考えるのであれば、負担をへらせるように中低木になっても仕方がないと思う。
- ・定禅寺通や青葉通のケヤキ並木は仙台のシンボルであり、街に「格」を与えるものであるため、管理費が少し増えても良い状態が望ましい。

5) その他

- ・地元からの通報制度が必要ではないか。
- ・雑草が生い茂り、見た目が悪い通りがあるため、もう少し草刈りに力を入れてほしい。

(3) 街路樹の利活用等に関すること (5件)

- ・もっと仙台市の街路樹をPRしても良いように思う。
- ・街路樹を紹介する立て看板を立てたり、名称プレートを分かりやすく付けたりすれば、もっと分かりやすく興味をひくのではないか。

(4) 「杜の都」に関すること (13件)

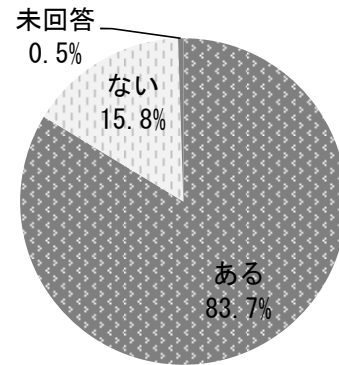
- ・「杜の都」と言われる仙台で重要な役割をしている街路樹を維持するために市民の協力が必要だと感じた。
- ・「杜の都」の維持管理にこれだけ多くのお金がかかっていたとは知らなかったが、一市民として、負担額が900円より多少高くなったとしても、「杜の都」の街路樹を守りたいし、守ってほしい。

- ・青葉通，定禅寺通など都市の中心部に街路樹がこれほど調和している場所は日本にはないと思う。「杜の都」の貴重な観光資源であり，市民の誇りとなっていると考える。
- ・「杜の都」仙台とはよく言われるが，何をもって「杜の都」と言っているのかははっきりしていない印象があるため，具体的に何をもって「杜の都」としているのかをもっと積極的にアピールしていくと良いと思う。
- ・「杜の都」仙台と言うが，他の都市と比較しても街路樹が多いとは思えない。

◇仙台七夕花火祭について

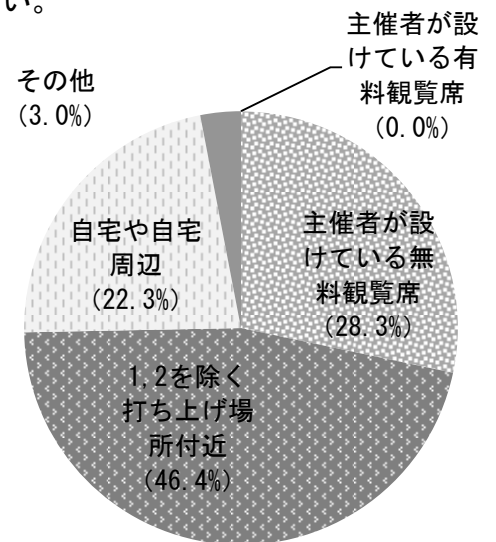
問 26 仙台七夕花火祭の花火を見たことはありますか。(n=190)

選択肢	回答数	割合
ある	159	83.7
ない	30	15.8
無回答	1	0.5
合計	190	100



問 27 問 26 で「□1 ある」を選択された方だけお答えください。
花火はどこで見ましたか。(n=166)

選択肢	回答数	割合
主催者が設けている有料観覧席	0	0
主催者が設けている無料観覧席	47	28.3
1、2を除く打ち上げ場所付近	77	46.4
自宅や自宅周辺	37	22.3
その他	5	3
合計	166	100

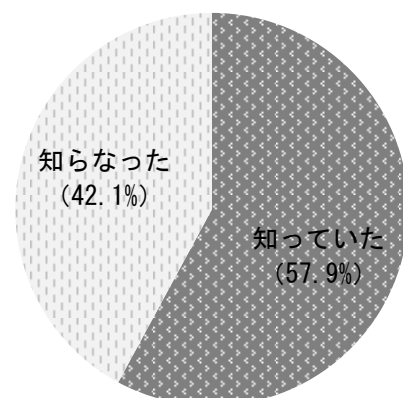


<問 26, 27 の回答状況>

仙台七夕花火祭を見たことがあるかということについて、「ある」の回答が 8 割を超えており、そのうちの約半数は主催者が設ける観覧席（有料・無料）ではなく、打ち上げ場所付近で見えています。

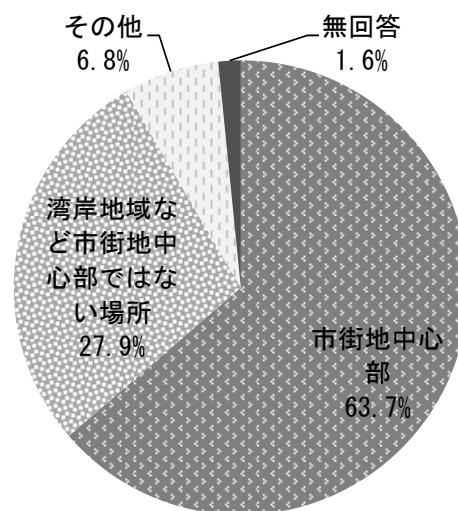
問 28 花火の打ち上げ時には周囲の安全性を確保することが必須となります。仙台市では地下鉄東西線開通後、安全確保のため打ち上げ場所が従来の場所から変わっていますが、打ち上げ場所が変わったことは知っていましたか。(n=190)

選択肢	回答数	割合
知っていた	110	57.9
知らなかった	80	42.1
合計	190	100



問 29 仙台七夕花火祭は市街地中心部から花火を観覧できるのが大きな特色となっています。現在、暫定的に場所を借りて打ち上げていますが、今後の打ち上げ場所についても検討を進めています。花火を打ち上げるにあたり、どのような場所で花火を見られるのが望ましいと思いますか。(n=190)

選択肢	回答数	割合
市街地中心部	121	63.7
湾岸地域など市街地中心部ではない場所	53	27.9
その他	13	6.8
無回答	3	1.6
合計	190	100

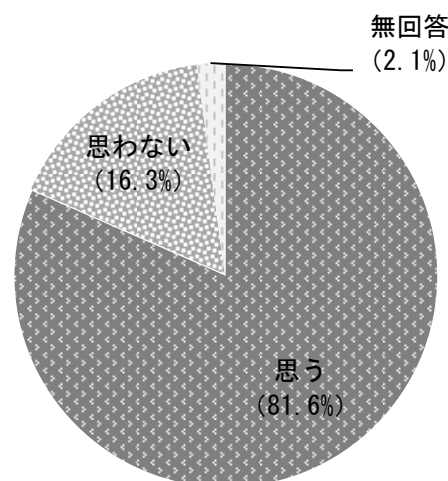


<問 29 の回答状況>

仙台七夕花火祭をどのような場所で見られるのが望ましいかということについて、「市街地中心部」の回答が6割を超えており、その他の回答内容としては、榴岡公園や仙台森林公園などの大きな公園や広場、楽天生命パークなどがありました。

問 30 仙台七夕花火祭は必要だと思いますか。
(n=190)

選択肢	回答数	割合
思う	155	81.6
思わない	31	16.3
無回答	4	2.1
合計	190	100

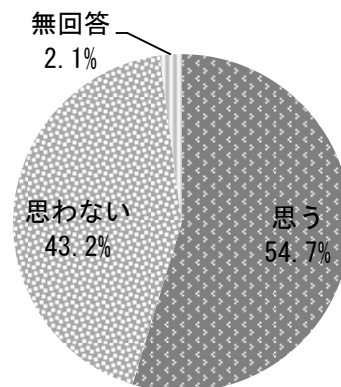


<問 30 の回答状況>

仙台七夕花火祭は必要だと思うかということについて、「思う」の回答が8割を超えています。理由としては、仙台の夏の風物詩として定着しているから、毎年多くの人を楽しみにしているからという意見が多くありました。一方「思わない」と回答した人の理由としては、渋滞を招いているから、資金不足なら無理にやる必要はないのではという意見がありました。

問 31 仙台七夕花火祭は仙台青年会議所が主催していますが、打ち上げ場所変更による事業費や人的負担の増大が課題となっています。仙台市では現在、補助金の支出や各部署への協賛金の依頼、募金活動への伊達武将隊の派遣など広報面での支援も行ってありますが、今後の継続的な開催のために仙台市の支援を拡大するべきだと思いますか。(n=190)

選択肢	回答数	割合
思う	104	54.7
思わない	82	43.2
無回答	4	2.1
合計	190	100

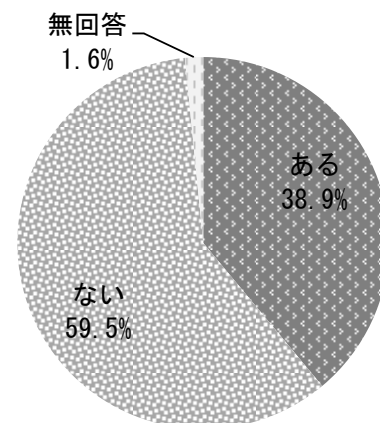


<問 31 の回答状況>

仙台市の支援を拡大するべきかと思うかということについて、「思う」の回答が5割を超えています。理由としては、市民が毎年楽しみにしているから、観光PRや地域振興に寄与するからという意見が多くありました。一方「思わない」と回答した人の理由としては、負担が大きいのであれば中止したらよいのではないかと、他の事業に予算を使ったらいいのではないかと意見がありました。

問 32 仙台七夕花火祭の募金をしたことはありますか。(n=190)

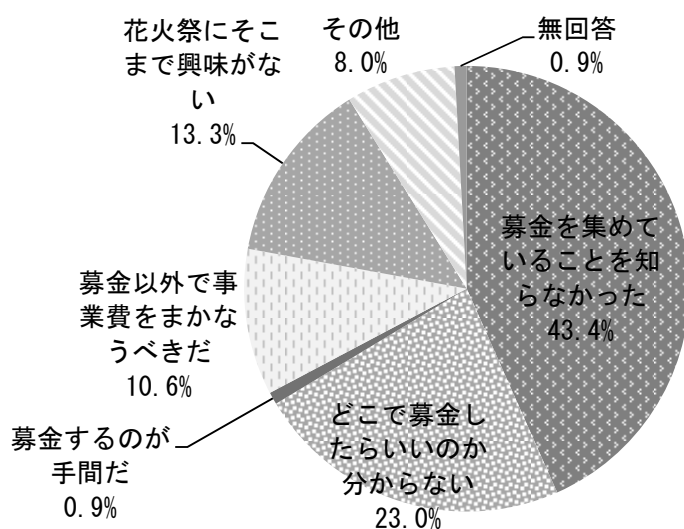
選択肢	回答数	割合
ある	74	38.9
ない	113	59.5
無回答	3	1.6
合計	190	100



問 33 問 32 で「□2 ない」を選択された方だけお答えください。

募金をしたことがない理由を教えてください。(n=113)

選択肢	回答数	割合
募金を集めていることを知らなかった	49	43.4
どこで募金したらいいのかわからない	26	23
募金するのが手間だ	1	0.9
募金以外で事業費をまかなうべきだと思う	12	10.6
花火祭にそこまで興味がない	15	13.3
その他	9	8
無回答	1	0.9
合計	113	100.1

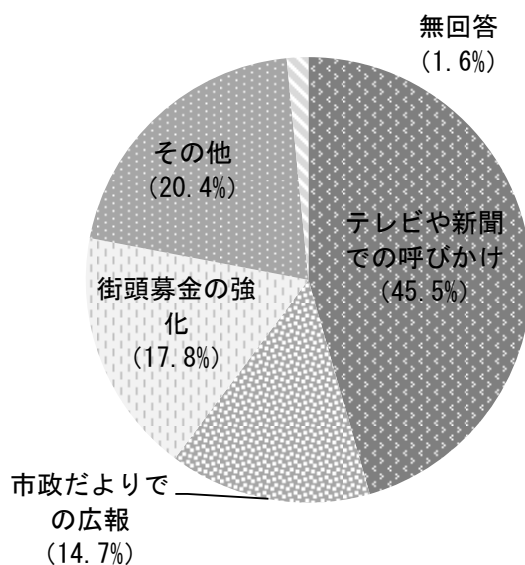


<問 32, 33 の回答状況>

仙台七夕花火祭へ募金をしたことがあるかということについて、「ない」の回答が約 5 割となっています。募金をしたことがない理由としては、募金をしていることを知らない、または、どこで募金したらいいのかわからないという回答が 6 割を超えています。

問 34 どのような方法だとより多くの募金が集まるかと思いませんか。(n=191 ※重複回答者あり)

選択肢	回答数	割合
テレビや新聞での呼びかけ	87	45.5
市政だよりでの広報	28	14.7
街頭募金の強化	34	17.8
その他	39	20.4
無回答	3	1.6
合計	191	100

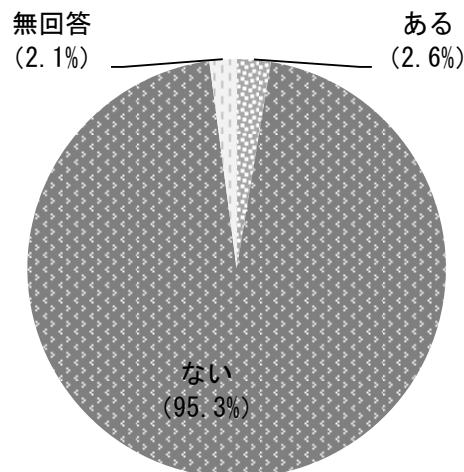


<問 34 の回答状況>

どのような方法だとより多くの募金が集まるかということについて、「テレビや新聞での呼びかけ」という回答が 4 割を超えています。その他の回答としては、SNS やふるさと納税の活用。商店街やスーパーとの連携、告知イベントの開催などという意見がありました。

問 35 仙台七夕花火祭は多くのパートナー（ボランティアスタッフ）の方々に支えられており、毎年 400 名程度の皆さまに、街頭募金やゴミ清掃、当日の運営などでお手伝いをいただいています。仙台七夕花火祭にパートナー（ボランティアスタッフ）として参加したことはありますか。(n=190)

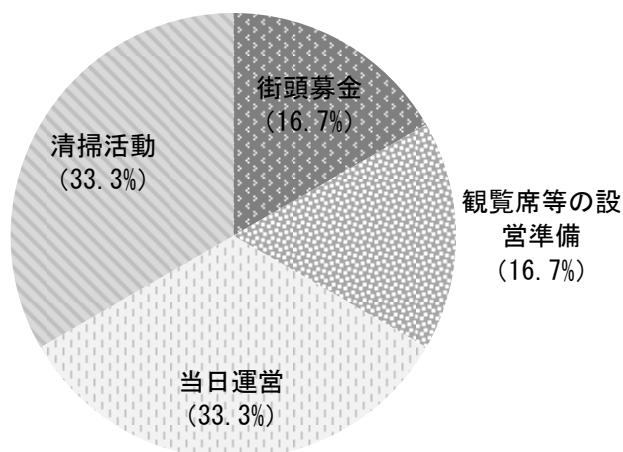
選択肢	回答数	割合
ある	5	2.6
ない	181	95.3
無回答	4	2.1
合計	190	100



問 36 問 35 で「□1 ある」を選択された方だけお答えください。

パートナーとしてどのような活動をしましたか。(n=6 重複回答者あり)

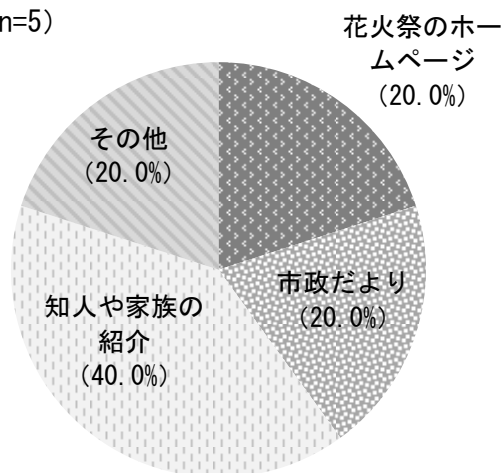
選択肢	回答数	割合
街頭募金	1	16.7
観覧席等の設営準備	1	16.7
当日運営	2	33.3
清掃活動	2	33.3
合計	6	100



問 37 問 36 で「□1 ある」を選択された方だけお答えください。

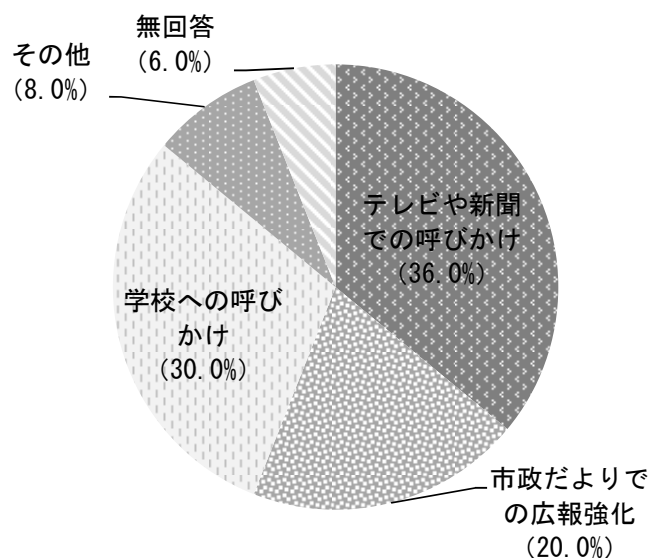
パートナー活動の募集はなにで知りましたか。(n=5)

選択肢	回答数	割合
花火祭のホームページ	1	20
市政だより	1	20
知人や家族の紹介	2	40
その他	1	20
合計	5	100



問 38 どのような方法だとより仙台七夕花火祭は多くの方がパートナー（ボランティアスタッフ）として参加しやすくなると思いますか。(n=200 重複回答者あり)

選択肢	回答数	割合
テレビや新聞での呼びかけ	72	36
市政だよりでの広報	40	20
学校への呼びかけ	60	30
その他	16	8
無回答	12	6
合計	200	100



<問 35～38 の回答状況>

パートナー活動に参加されたかどうかということについては、9 割以上が「ない」と回答し、より多くの方に参加してもらうために必要なことについては、テレビや新聞、市政だよりでの広報強化が 5 割を超えています。その他の意見としては、学校や SNS を通じた呼びかけ、グループで参加できるような体制づくり、スーパーやコンビニとの連携という意見がありました。

問 39 花火祭について、思い出などがあれば記入してください。〈主な意見（記入者数 118 名）〉

- ・生まれも育ちも仙台なので、夏休みの楽しみのひとつです。家族と行ったり、友達と行ったり、彼氏と行ったり、来年は親として子供を連れて行けたらと楽しみにしています。
- ・七夕の前夜祭であり子供の頃の一大イベント。仲の瀬橋からみる迫力ある花火が印象深いです。
- ・毎年家族の夏の思い出になっています。
- ・人生の数々の夏の思い出とシンクロしています。
- ・数十年前、恋人と西公園の歩道橋で見ました。人ごみの中、木立に遮られ全体が見えない花火でもとても美しく感じ、楽しかったことを思い出します。今はその花火大会を、毎年娘達と見ています。私には私の、娘たちには娘たちの思い出がつながっていくであろう花火祭。ビルや木立をバッグに咲く大輪の花火は、仙台の風物詩。49回続く花火祭をぜひ続けて欲しいと思います。
- ・子供が小さい時花火祭に行ったけど。子どもは花火より出店の方が楽しかったような気がします。
- ・学生時代に当時お付き合いしていた人と見に行きました。初めて大人の浴衣を着たことを思い出します。
- ・仙台に住んでからほぼ毎年見ているので、毎年思い出が積み重なっています。
- ・混雑して人の頭しか見えなかったり、殺伐としていて一度しか行っていない。
- ・交通渋滞に巻き込まれ、お見舞いに行けなかった。
- ・家族でござを敷いて見上げていました。仙台の夏の景色、大好きでした。どーんという風圧を体を感じ、火の粉が繰り出す花火の輪、全部好きでした。
- ・30年くらい前になりますか、西公園での花火を見上げながら、花火の大きさに驚き今でも目の奥に焼き付いています。
- ・仙台市に転入した最初の夏に花火祭があることを知りました。西公園広場で何時間も前から場所取りをして見た花火大会は観客も多くて迫力があって感度しました。転入先が活気のある仙台市で良かったと心から思いました。
- ・ドンとなった花火、空いっぱいに広がった美しさ、花火は人の心を育て感動と思い出を作る。
- ・家族で見た思い出がある。屋台の食べ物が楽しみだった。
- ・デートの思い出。
- ・毎年、家族や親戚が一同集まり、みんなで楽しく食事をした後に、花火祭を見ている。親戚一同集まるのは年にこの日一度だけなので、花火祭はとても貴重な機会になっている。
- ・以前、埼玉に住んでいた頃の友人達を仙台に呼び、初めて仙台花火を皆さんで楽しんだ。彼らも花火と仙台七夕を見れたことで、初めてのためか感動していました。
- ・子どもがまだ小さい頃、人ごみが嫌いな夫を説得して、私と両親と6人で西公園で見た。間近で見る迫力は今も子どもたちの記憶に残っているようだ。やはり夏の風物詩のひとつに挙げられるのは花火。予算の問題等あるだろうが、是非続けていってほしいと思う。

- ・仕事帰り、職場の仲間達と橋の上に陣取って、目の前で花火を見た時が一番楽しかったです。広場があると集まりやすいし花火が見やすいと思いました。
- ・人やゴミがとにかく凄い！のでこれまで3回だけ見に行きました。誘導する人が大変そう。毎年楽しみにされている人も多いと思います。募金や協力できることがあればしていきたいです。
- ・幼い頃は家族と、学生の頃は友人達と見に行きました。
- ・高校時代友人と見に行き、人にもまれてあまり見ることができないまま帰宅したが、それがとても楽しかった思い出として残っています。花火大会は花火を見ることももちろんですが、出掛けて行くことやその時の空気を味わうのもまた楽しいものなのですね。

問 40 花火祭について、ご意見・ご要望などございましたらご記入ください。

〈主な意見（記入者数 116 名）〉

- ・今まで花火祭をただ楽しむという受け身の姿勢でしたが、このアンケートをしながら、私も祭のあとのゴミ拾いに参加してみようという気になりました。
- ・可能な限り継続してほしい。
- ・資金面でのご苦労があると思いますので、今後微力ではありますが、ご協力したいと思います。
- ・財政的に逼迫している状況をもっと PR するべきだと感じる。街頭募金の存在は知っていてもそこまで深刻な状態だと考えている市民は少ないと感じる。打ち上げ花火の数を減らし、開催時間を短縮することも財政逼迫を PR するのに有効だと思う。
- ・毎年たくさんの人たちが楽しみにしています。今後も続けていただけないでしょうか。よろしくお願いします。募金も出来る範囲でしていきたいと思います。
- ・栈敷席は、不要です。
- ・全国的に縮小、廃止の傾向のある花火祭ですが、仙台市では継続して開催してほしいです。それだけの体力がある市であって欲しいと願っています。
- ・規模は小さくても継続していただきたい。
- ・指定座席を毎年市民にプレゼント抽選にして招待していただきたいです。
- ・地域への呼びかけがいいと思う。
- ・真夏の夜の祭典は未永く一大イベントとして今後も定着していくべきと考える。
- ・人が集まる、となるとゴミ放置や場所取りなどのマナーの悪さがどうしても心配になってしまう。子ども連れでも安心して参加できて、仙台以外から足を運んで下さる方にも自信を持っておすすめできるイベントであってほしいと願います。
- ・市街地外へ会場を移し、より大規模な花火大会が期待できる。
- ・花火祭のパートナーとして通常の形だけでなく、活用する場合は一般学生や高齢の希望者等も参加しやすいシステムとして商店等の割引券を配布したりして、一方で商店等の活性化を図るのもひとつの策と考える。また同時に単に市内の募金活動だけよりも、災害後の「故郷

納税」対応の様な広域からも協力可能とする新たな方策（呼びかけ等）も検討してはどうだろうか。

- ・七夕まつりを盛り上げるためにも必要だと思います。市民を始め、他県などの方も皆で楽しめるものであって欲しいと思います。寄付、ボランティアなども出来るだけ参加してゆきたく思います。
- ・従来のような花火祭ではなく、新たな企画を考えてほしい。（花火祭は各地で行われている）費用増加と多くのボランティアが必要となっており費用対効果を考えて、止めるを選択する方法もある。
- ・東北六魂祭などと連携して関与団体、スポンサーを増やすべく広報部の企画が大切だと思います。
- ・ジャズフェスティバルのように市民のボランティア寄付でやっていけたらよいと思う。
- ・市街地で楽しめる花火祭ですが、小さい子どもやお年寄りには出掛けるのが大変で我が家ではもう何十年も誰も行っていません。せめて大きいスクリーンで楽しめるパブリックビューイングを開催して家族でゆっくりと座って見れたらいいなと思います。屋台で買い物をして持ち込んで食べたら雰囲気も出るかなと思います。
- ・経費が増大することは大変なことだが、100万都市仙台の一事業として継続することが重要と考えます。
- ・ガイドマップがネットで見やすく、感じが良くて行きたい気持ちが増しました。有料観覧席の価格が高くて購入しにくい。乳幼児と参加するためのポイントやサービスなども詳しく情報を載せてもらいたい。
- ・街路樹で花火が見えない。
- ・なるべく市街地から離れても気軽に花火が見られる花火祭だといと思います。
- ・交通機関の混雑がすごいのでもう少し臨時のバス、電車があると助かります。
- ・ぜひ、七夕の飾りも花火の日につけてほしい。
- ・花火祭前に街路樹と西公園の剪定をして欲しい。場所によって全然見えない。子ども優先のトイレが欲しい。
- ・座って見ていい場所、立ち止まって見ていい場所、通路の区別が分かるようにきちんと整備してもらいたい。ゴミ箱を整備してもらい、放置されているゴミ、ゴミ箱から溢れているゴミをなくして欲しい。
- ・できる限り今のままの場所で街中で見られるよう続けてほしいです。
- ・打ち上げ場所に移動する道々に募金・協力金のボックスを設置してはどうですか。
- ・子連れ（特に未就学児がいる家庭）はトイレ等のことが不安なので詳しく分かるようなものがあると良いなと思います。小さい子を迷惑に感じてしまう方もいると思うので子連れが見やすい場所などを作って分けるようにすると連れて行きやすいです。
- ・実行委員の方々は夏の暑さで大変でしょうが続けてほしい。